

# 門真市第6次総合計画改訂にかかる市民意識調査 報告書

門真市

2024 年8月

## 《 目 次 》

|                             |    |
|-----------------------------|----|
| I. 調査の目的と概要.....            | 1  |
| 1. 調査の目的.....               | 1  |
| 2. 調査の概要.....               | 1  |
| II. 調査結果 .....              | 2  |
| 1. 回答者について .....            | 2  |
| 2. 幸福感の程度.....              | 14 |
| 3. 日常生活について.....            | 17 |
| 4. 居住している地域について .....       | 27 |
| 5. 門真市のさまざまな取組について .....    | 57 |
| 6. 最後に.....                 | 69 |
| 7. 門真市のまちづくりについてのご意見等 ..... | 74 |

## I. 調査の目的と概要

### 1. 調査の目的

門真市第6次総合計画（計画期間：令和2（2020）年度～令和11（2029）年度）の進行管理については、主な実施施策の達成度を測定するための指標を設置することで、効果的かつ効率的な施策の展開をしていくこととしています。

本調査は、市民意識の調査を行うことにより、計画改訂のための基礎資料とし、また、門真市第6次総合計画では、「めざすべき方向性」の施策の成果を測るための起点の数値に活用します。

### 2. 調査の概要

#### (1) 調査方法

|      |                                                       |
|------|-------------------------------------------------------|
| 調査名称 | 門真市第6次総合計画改訂にかかる市民意識調査                                |
| 実施期間 | 令和6年5月27日（月）～令和6年6月21日（金）                             |
| 調査方法 | 郵送による調査票の配布、郵送またはWEBによる回収<br>広報かどまにQRコードを掲載し、WEBによる回収 |
| 調査対象 | 市内在住の20歳以上の市民から2,500人を無作為抽出                           |

#### (2) 回答状況

| 発送数     | 有効回答数       |           |           |       | 回収率   |
|---------|-------------|-----------|-----------|-------|-------|
|         | 郵送による<br>回収 | Web による回収 |           | 合計    |       |
|         |             | 調査票<br>から | 広報<br>かどま |       |       |
| 2,500 件 | 542 件       | 223 件     | 66 件      | 831 件 | 30.6% |

※回収率は、「(郵送による回収+Web回収のうちの調査票分)÷発送数」で算出

#### (3) 報告書の見方

- ・ 回答結果の比率はパーセントで表している。四捨五入の関係で、見た目上の比率を足し算しても、合計が100%にならないこともある。
- ・ 複数回答が可能な設問では、回答結果の比率を合計しても100%にはならない。
- ・ 報告書に掲載しているグラフにおいて、値の小さい項目は表記を省略している場合がある。

## II. 調査結果

### 1. 回答者について

#### (1) 居住地(町名)

回答者が居住している町名は、以下のとおりとなっている。

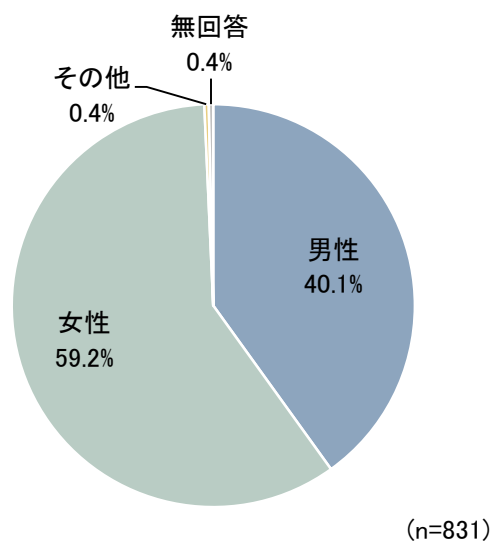
図表 II-1 居住地

| 町名        | 回答者数 | 構成比  |
|-----------|------|------|
| 朝日町       | 7    | 0.8% |
| 泉町        | 5    | 0.6% |
| 石原町       | 30   | 3.6% |
| 一番町       | 12   | 1.4% |
| 大字打越      | 0    | 0.0% |
| 打越町       | 12   | 1.4% |
| 江端町       | 23   | 2.8% |
| 大池町       | 19   | 2.3% |
| 大橋町       | 12   | 1.4% |
| 大倉町       | 9    | 1.1% |
| 沖町        | 7    | 0.8% |
| 垣内町       | 7    | 0.8% |
| 上野口町      | 27   | 3.2% |
| 上島町       | 18   | 2.2% |
| 大字北島      | 0    | 0.0% |
| 北島東町      | 0    | 0.0% |
| 北島町       | 5    | 0.6% |
| 岸和田 1 丁目  | 0    | 0.0% |
| 岸和田 2 丁目  | 18   | 2.2% |
| 岸和田 3 丁目  | 10   | 1.2% |
| 岸和田 4 丁目  | 1    | 0.1% |
| 北岸和田 1 丁目 | 4    | 0.5% |
| 北岸和田 2 丁目 | 11   | 1.3% |
| 北岸和田 3 丁目 | 3    | 0.4% |
| 北巢本町      | 10   | 1.2% |
| 桑才町       | 9    | 1.1% |
| 桑才新町      | 0    | 0.0% |
| 幸福町       | 11   | 1.3% |
| 寿町        | 6    | 0.7% |
| 栄町        | 19   | 2.3% |
| 五月田町      | 14   | 1.7% |
| 小路町       | 24   | 2.9% |
| 新橋町       | 17   | 2.0% |
| 常称寺町      | 25   | 3.0% |
| 下島町       | 7    | 0.8% |
| 四宮 1 丁目   | 0    | 0.0% |
| 四宮 2 丁目   | 1    | 0.1% |
| 四宮 3 丁目   | 4    | 0.5% |
| 四宮 4 丁目   | 0    | 0.0% |
| 四宮 5 丁目   | 5    | 0.6% |
| 四宮 6 丁目   | 0    | 0.0% |
| 城垣町       | 10   | 1.2% |
| 下馬伏町      | 3    | 0.4% |

| 町名       | 回答者数 | 構成比  |
|----------|------|------|
| 島頭 1 丁目  | 3    | 0.4% |
| 島頭 2 丁目  | 6    | 0.7% |
| 島頭 3 丁目  | 6    | 0.7% |
| 島頭 4 丁目  | 5    | 0.6% |
| 末広町      | 21   | 2.5% |
| 巢本町      | 2    | 0.2% |
| 千石東町     | 20   | 2.4% |
| 千石西町     | 23   | 2.8% |
| 月出町      | 17   | 2.0% |
| 堂山町      | 8    | 1.0% |
| 常盤町      | 17   | 2.0% |
| 殿島町      | 0    | 0.0% |
| 中町       | 16   | 1.9% |
| 大字野口     | 1    | 0.1% |
| 野里町      | 28   | 3.4% |
| 浜町       | 11   | 1.3% |
| 速見町      | 5    | 0.6% |
| 東江端町     | 7    | 0.8% |
| 東田町      | 3    | 0.4% |
| ひえ島町     | 1    | 0.1% |
| 舟田町      | 15   | 1.8% |
| 古川町      | 4    | 0.5% |
| 深田町      | 11   | 1.3% |
| 本町       | 25   | 3.0% |
| 松葉町      | 1    | 0.1% |
| 松生町      | 3    | 0.4% |
| 御堂町      | 17   | 2.0% |
| 三ツ島 1 丁目 | 10   | 1.2% |
| 三ツ島 2 丁目 | 13   | 1.6% |
| 三ツ島 3 丁目 | 9    | 1.1% |
| 三ツ島 4 丁目 | 9    | 1.1% |
| 三ツ島 5 丁目 | 14   | 1.7% |
| 三ツ島 6 丁目 | 9    | 1.1% |
| 大字三ツ島    | 0    | 0.0% |
| 南野口町     | 6    | 0.7% |
| 宮野町      | 7    | 0.8% |
| 宮前町      | 4    | 0.5% |
| 向島町      | 8    | 1.0% |
| 元町       | 21   | 2.5% |
| 柳町       | 12   | 1.4% |
| 柳田町      | 9    | 1.1% |
| 大字横地     | 0    | 0.0% |
| 脇田町      | 12   | 1.4% |
| 無回答      | 7    | 0.8% |

**(2) 性別**

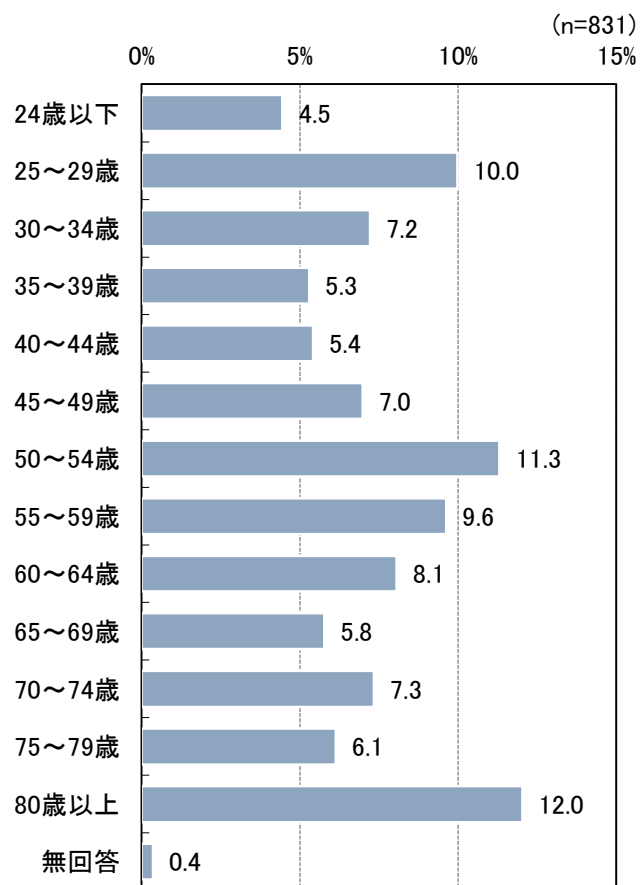
性別は「女性」の割合が最も高く 59.2%となっている。次いで、「男性（40.1%）」、「その他（0.4%）」となっている。

**図表 II-2 性別**

### (3) 年齢

年齢は「80 歳以上」の割合が最も高く 12.0%となっている。次いで、「50～54 歳 (11.3%)」、「25～29 歳 (10.0%)」となっている。

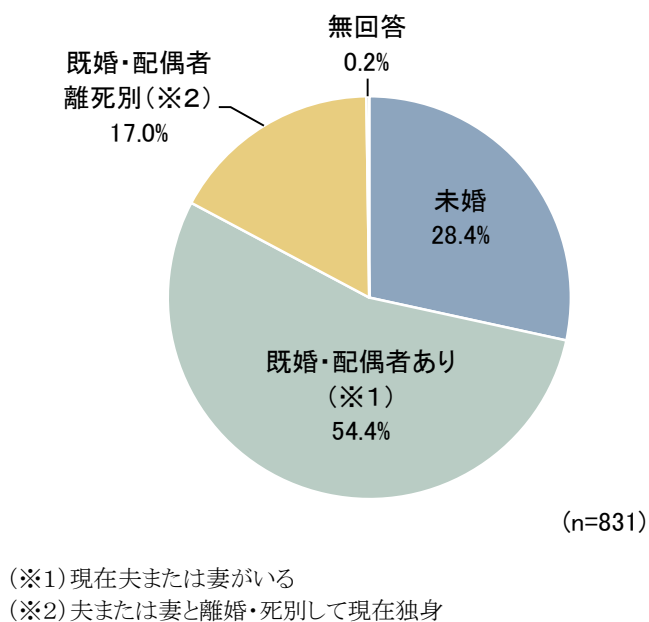
図表 II-3 年齢



#### (4) 結婚の経験

結婚をしているかについては、「既婚・配偶者あり（現在夫または妻がいる）」の割合が最も高く 54.4%となっている。次いで、「未婚（28.4%）」、「既婚・配偶者離死別（夫または妻と離婚・死別して現在独身）（17.0%）」となっている。

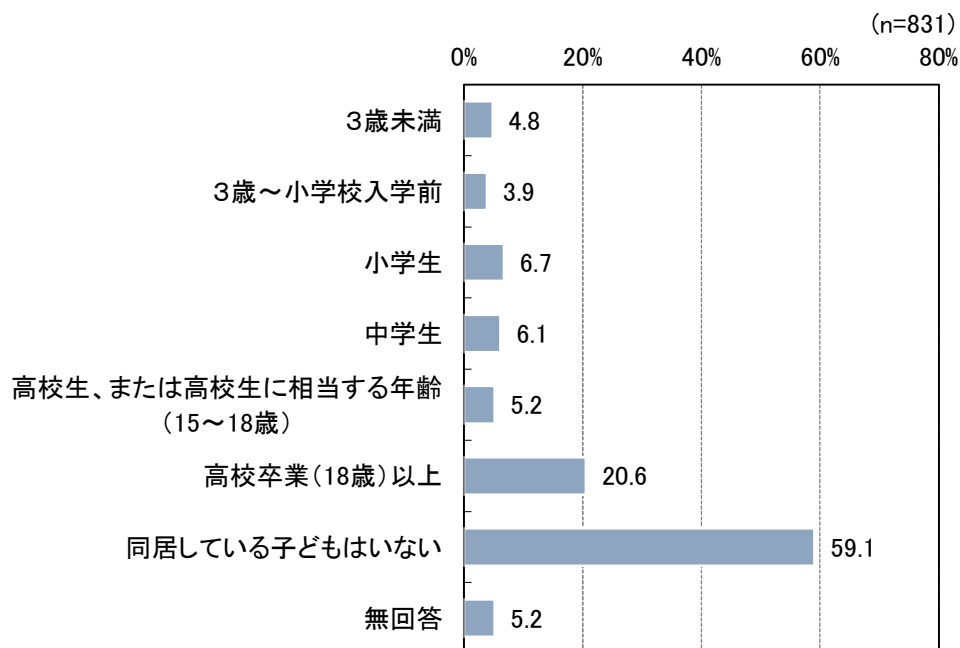
図表 II-4 結婚の経験



## (5) 同居している子ども

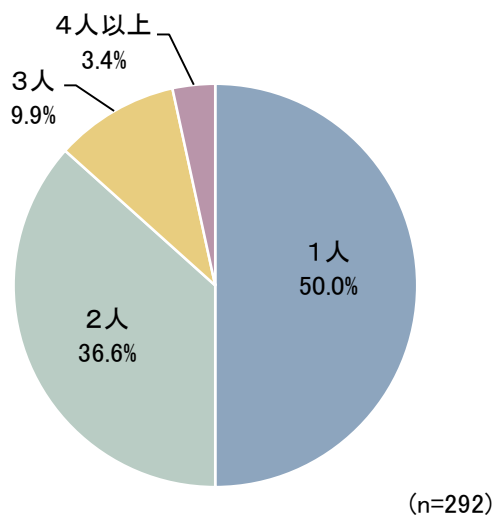
同居している子どもの有無については、「同居している子どもはいない」の割合が最も高く 59.1%となっている。次いで、「高校卒業（18 歳）以上（20.6%）」、「小学生（6.7%）」となっている。

図表 II-5 同居している子どもの有無



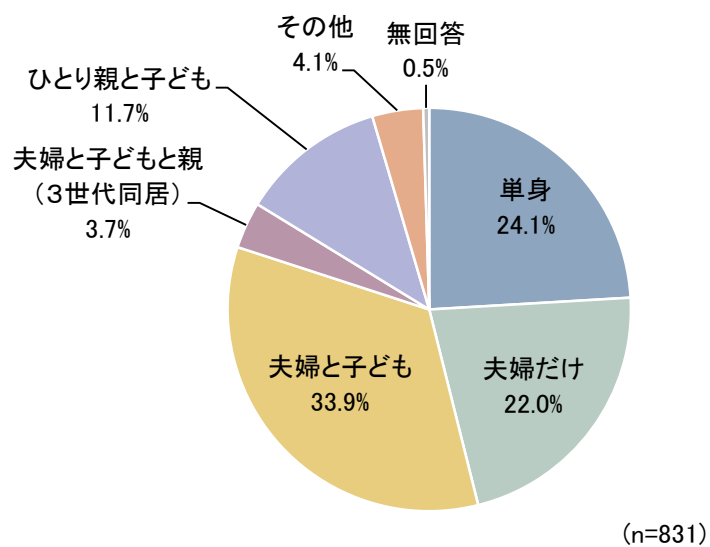
子どもの人数については、「1人」の割合が最も高く 50.0%となっている。次いで、「2人（36.6%）」、「3人（9.9%）」となっている。平均は 1.7 人である。

図表 II-6 同居している子どもの人数



**(6) 家族形態**

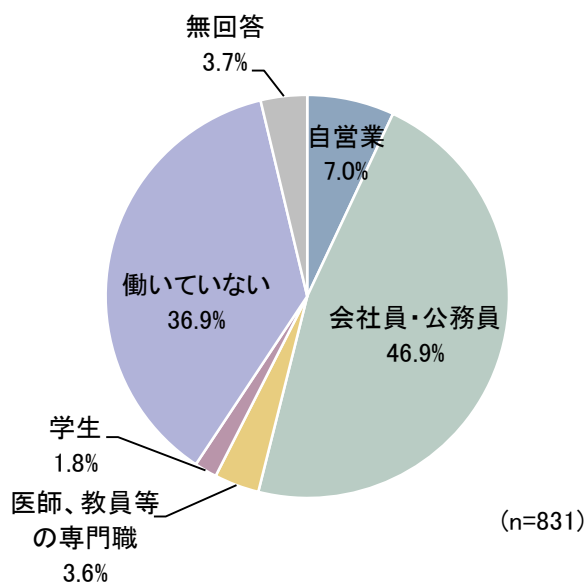
家族形態は「夫婦と子ども」の割合が最も高く 33.9%となっている。次いで、「単身 (24.1%)」、「夫婦だけ (22.0%)」となっている。

**図表 II-7 家族形態**

## (7) 職業等

職業等は「会社員・公務員」の割合が最も高く 46.9%となっている。次いで、「働いていない (36.9%)」、「自営業 (7.0%)」となっている。

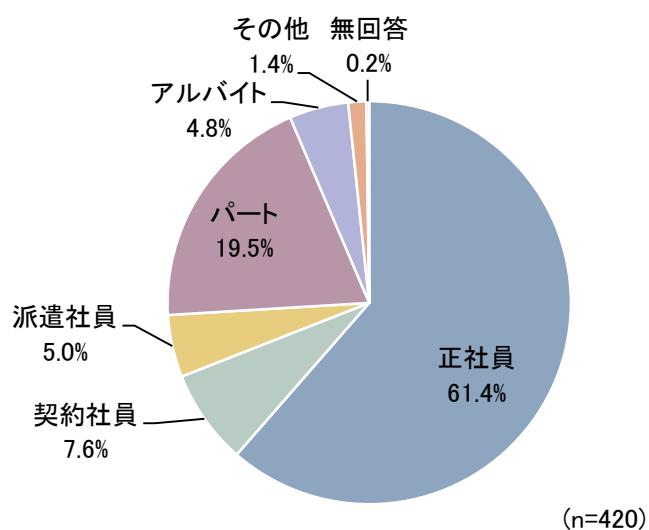
図表 II-8 職業等



## (8) 雇用形態

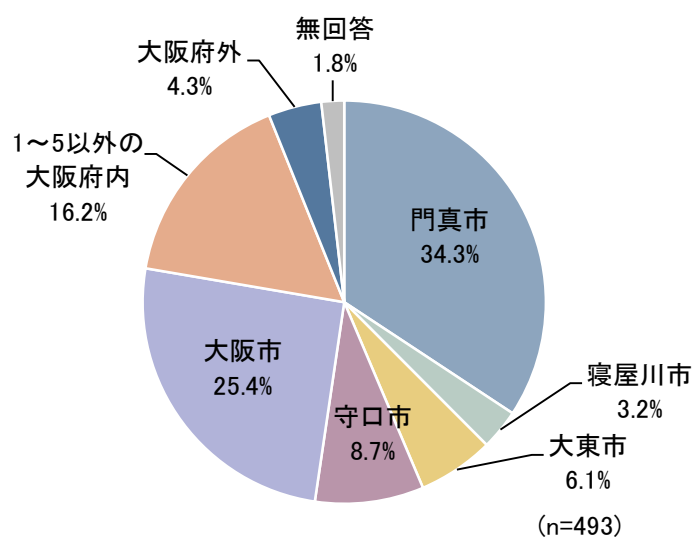
職業等を「会社員・公務員」「医師、教員等の専門職」と回答した方の雇用形態は、「正社員」の割合が最も高く 61.4%となっている。次いで、「パート (19.5%)」、「契約社員 (7.6%)」となっている。

図表 II-9 雇用形態



**(9) 従業地や通学地**

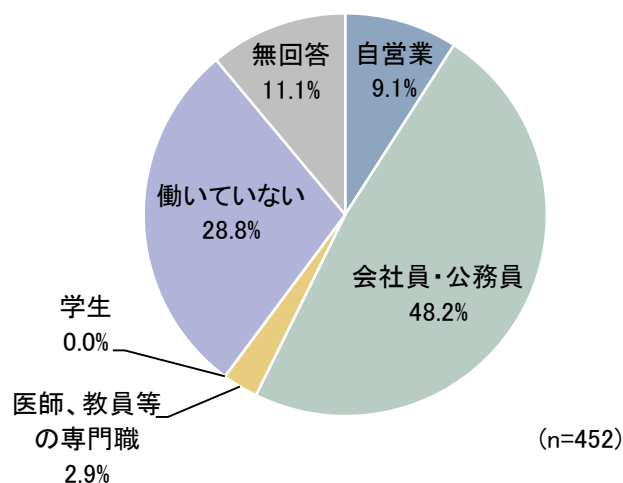
職業等を「自営業」「会社員・公務員」「医師、教員等の専門職」「学生」と回答した方の従業地や通学地は、「門真市」の割合が最も高く 34.3%となっている。次いで、「大阪市（25.4%）」、「1～5 以外の大阪府内（16.2%）」となっている。

**図表 II-10 従業地や通学地**

## (10) 配偶者の職業等

結婚の経験で「既婚・配偶者あり（現在夫または妻がいる）」と回答した方の配偶者の職業等は、「会社員・公務員」の割合が最も高く 48.2%となっている。次いで、「働いていない（28.8%）」、「自営業（9.1%）」となっている。

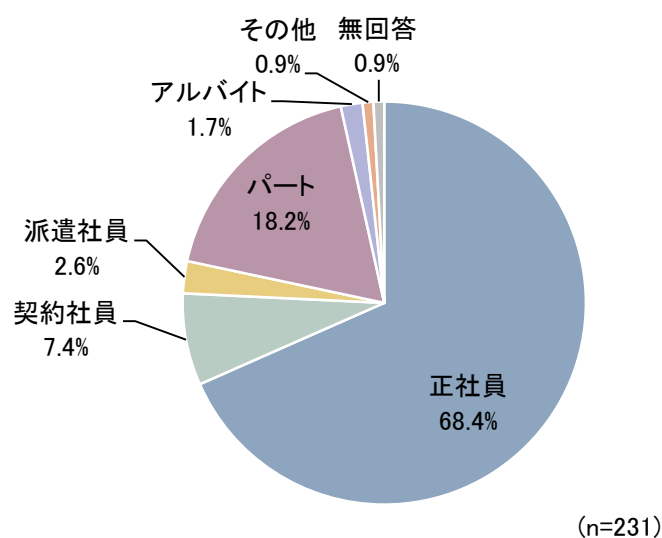
図表 II-11 配偶者の職業等



## (11) 配偶者の雇用形態

配偶者の職業等を「会社員・公務員」「医師、教員等の専門職」と回答した方の配偶者の雇用形態は「正社員」の割合が最も高く 68.4%となっている。次いで、「パート（18.2%）」、「契約社員（7.4%）」となっている。

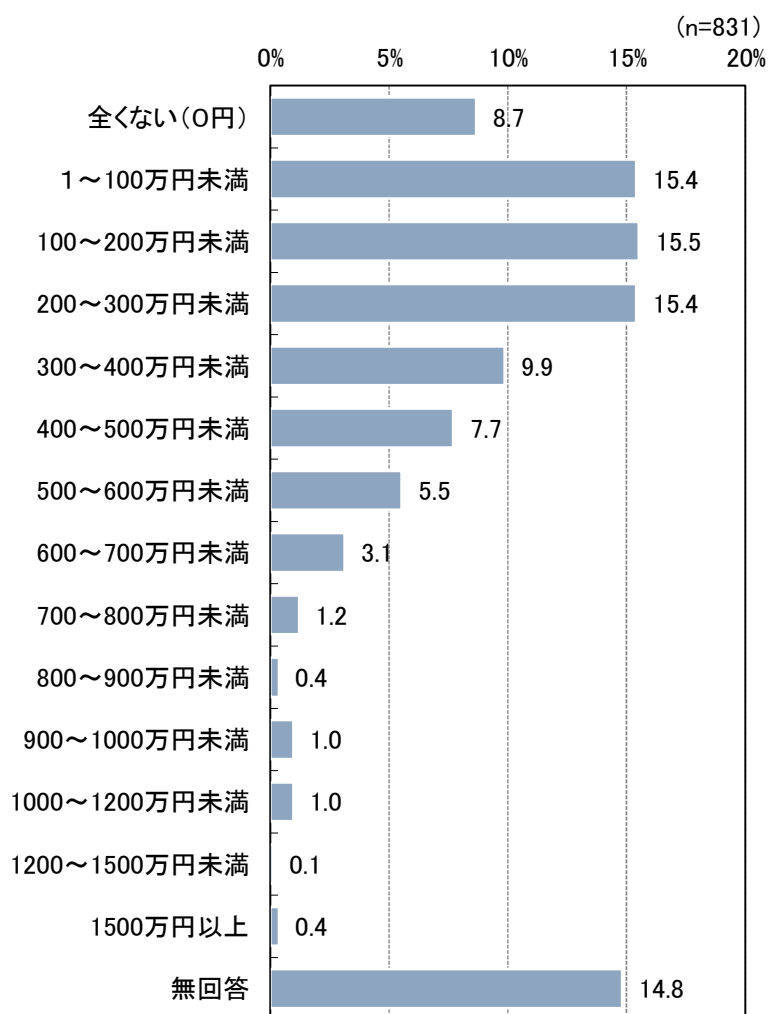
図表 II-12 配偶者の雇用形態



## (12) 個人の年収

回答者個人の年収（給与・年金等の定期収入）は「100～200 万円未満」の割合が最も高く 15.5%となっている。次いで、「1～100 万円未満(15.4%)」、「200～300 万円未満(15.4%)」となっている。

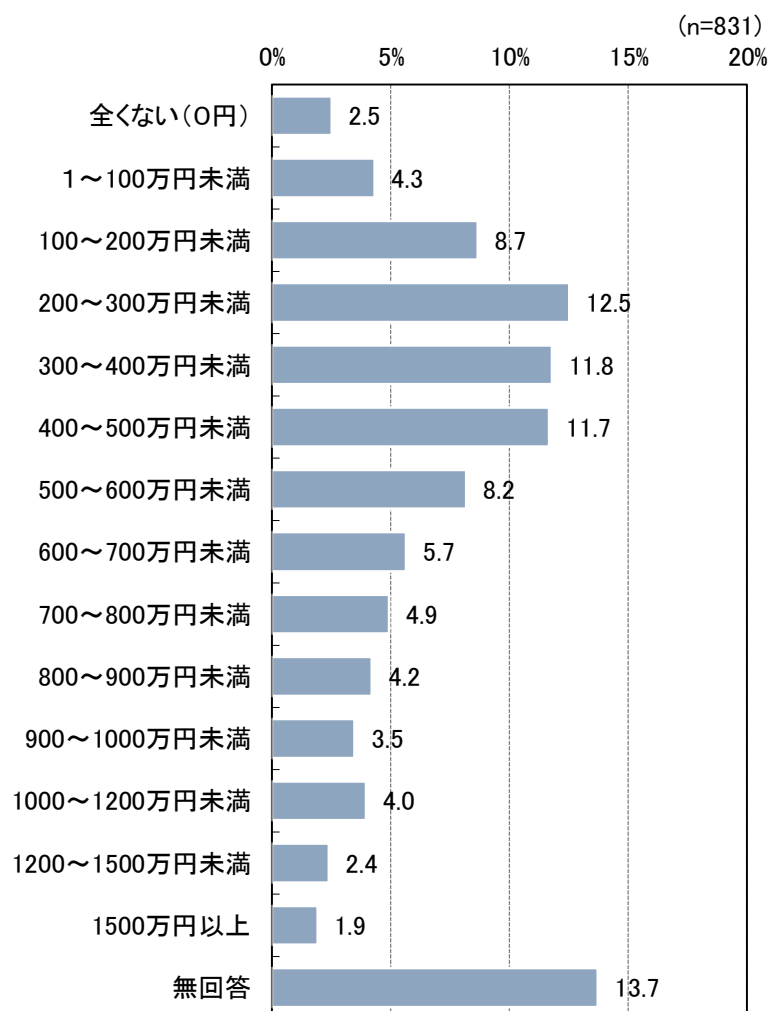
図表 II-13 個人の年収



## (13) 世帯全体の年収

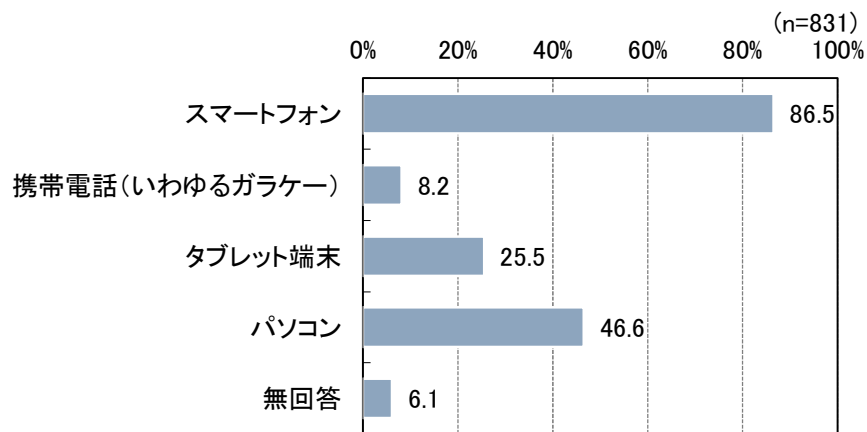
世帯全体の年収は「200～300 万円未満」の割合が最も高く 12.5%となっている。次いで、「300～400 万円未満 (11.8%)」、「400～500 万円未満 (11.7%)」となっている。

図表 II-14 世帯全体の年収



**(14) 通信機器の保有状況**

通信機器の保有状況については、「スマートフォン」の割合が最も高く 86.5%となっている。次いで、「パソコン（46.6%）」、「タブレット端末（25.5%）」となっている。

**図表 II-15 通信機器の保有状況**

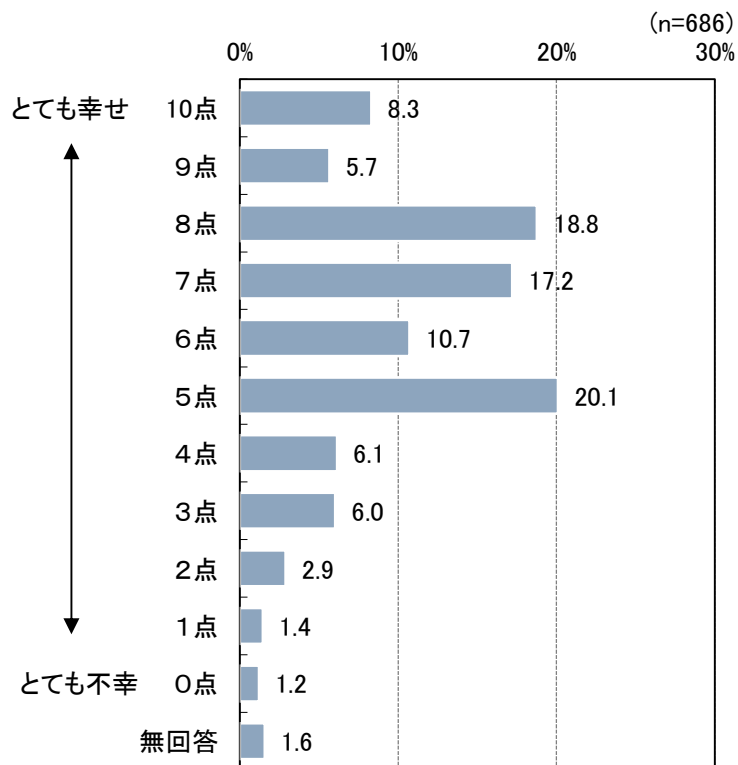
## 2. 幸福感の程度

### (1) 現在の幸福度

「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とした時の現在の幸福度は、「5点」の割合が最も高く20.1%となっている。次いで、「8点（18.8%）」、「7点（17.2%）」となっている。

無回答者を除く平均は6.3点となっている。

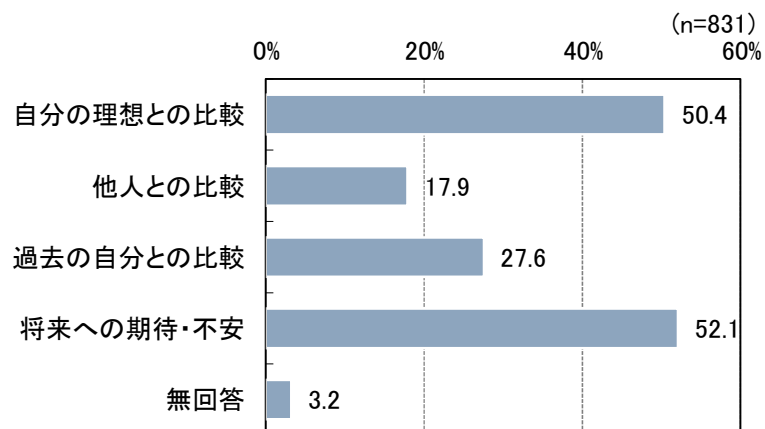
図表 II-16 現在の幸福度



## (2) 幸福度を判断する際に、重視した基準(上位2つ)

幸福度を判断する際に重視した基準は、「将来への期待・不安」の割合が最も高く 52.1% となっている。次いで、「自分の理想との比較 (50.4%)」、「過去の自分との比較 (27.6%)」となっている。

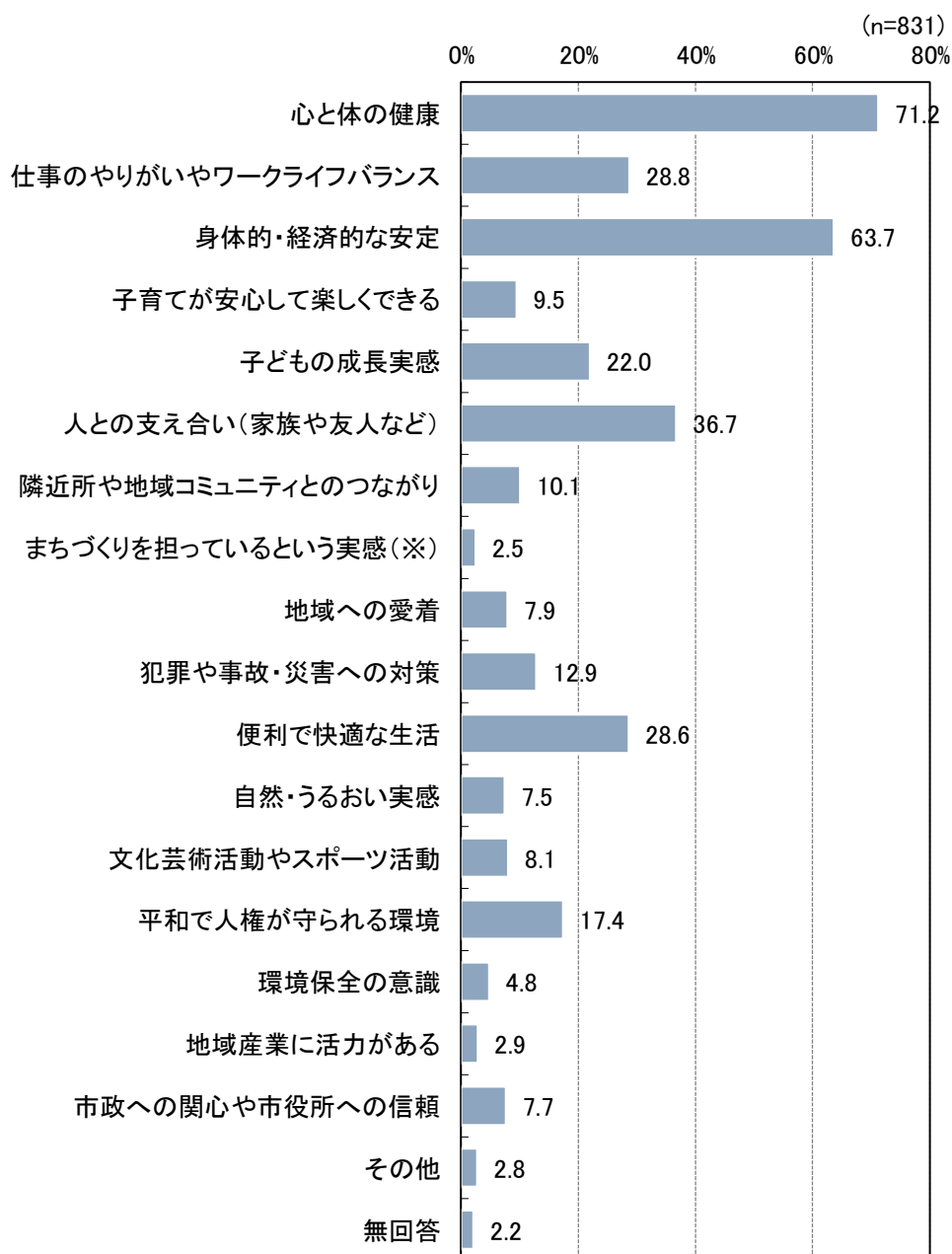
図表 II-17 幸福度を判断する際に重視した基準



### (3) 幸福度を判断する際に、重視した事項

幸福度を判断する際に、重視した事項は「心と体の健康」の割合が最も高く 71.2%となっている。次いで、「身体的・経済的な安定 (63.7%)」、「人との支え合い (家族や友人など) (36.7%)」となっている。

図表 II-18 幸福度を判断する際に、重視した事項



(※) ボランティアや市民活動の参加など

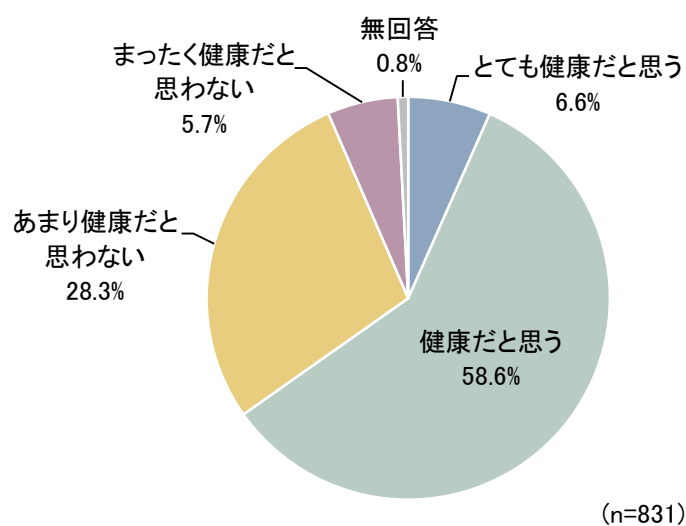
### 3. 日常生活について

#### (1) 心と体の健康実感について

##### ① 今の健康状態

今の健康状態については、「健康だと思う」の割合が最も高く 58.6%となっている。次いで、「あまり健康だと思わない (28.3%)」、「とても健康だと思う (6.6%)」となっている。

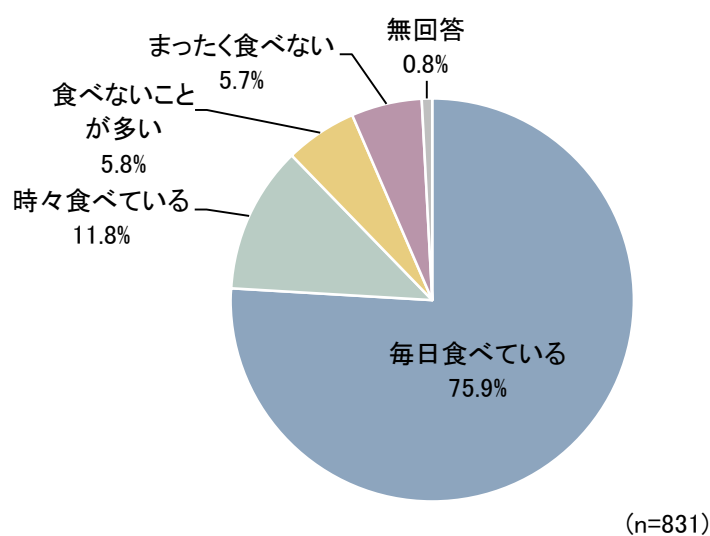
図表 II-19 今の健康状態



##### ② 朝食の習慣

朝食については、「毎日食べている」の割合が最も高く 75.9%となっている。次いで、「時々食べている (11.8%)」、「食べないことが多い (5.8%)」、「まったく食べない (5.7%)」となっている。

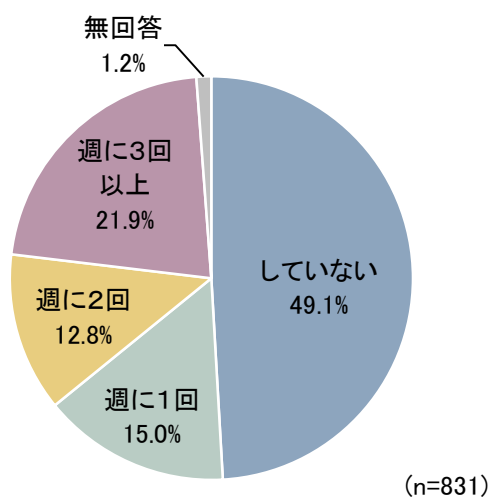
図表 II-20 朝食の習慣



### ③ 運動習慣

一週間あたりの運動回数については、「していない」の割合が最も高く 49.1%となっている。次いで、「週に3回以上（21.9%）」、「週に1回（15.0%）」となっている。

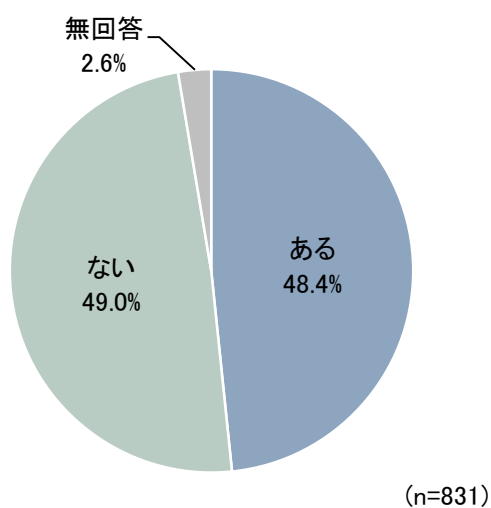
図表 II-21 運動習慣



### ④ 健康づくりのために心がけていること

健康づくりのために心がけていることについては、「ない」の割合が高く 49.0%、「ある」が 48.4%となっている。

図表 II-22 健康づくりのために心がけていること



健康づくりのために心がけていることの具体的な内容については以下のようなものがあがっている。

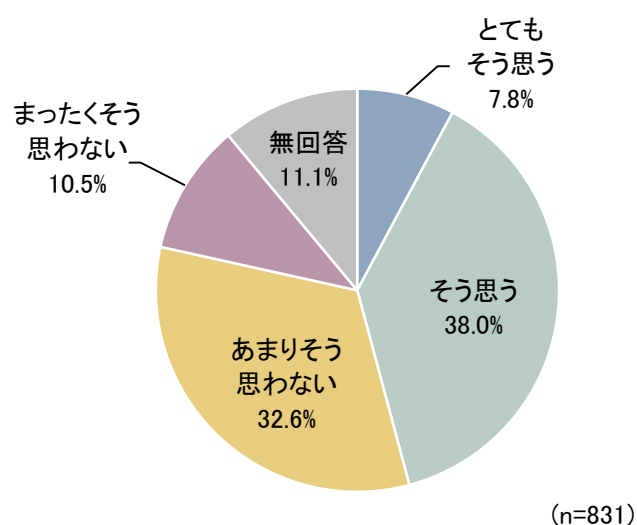
図表 II-23 健康づくりのために心がけていること(自由記述)

| 主な意見                                                                                                                                                             |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>散歩、ウォーキングなど</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1日8000歩を目標に歩く。階段を使う。</li> <li>・平日に沢山歩き、休みの日はゆっくり心身を休ませる。</li> <li>・移動の時に自転車や徒歩を心がけている。</li> </ul>     |
| <p>食事、栄養など</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全な食品を購入し、バランスの良い食事を心がける。</li> <li>・食事、野菜を中心にし魚も多めに、肉はとりすぎないようにする。</li> <li>・規則正しい生活。暴飲暴食をしない。</li> </ul> |
| <p>運動、スポーツなど</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・筋トレ、有酸素運動、体幹トレーニング。</li> <li>・スポーツジム、門真市立総合体育館のスポーツ教室参加。</li> <li>・週に2～3回外での運動、グランドゴルフ、散歩等。</li> </ul>  |

## (2) 仕事のやりがいやワークライフバランス

仕事にやりがいを感じつつ、生活とのバランスを取りながら暮らしていると思うかについては、「そう思う」の割合が最も高く 38.0%となっている。次いで、「あまりそう思わない (32.6%)」、「まったくそう思わない (10.5%)」となっている。

図表 II-24 仕事のやりがいやワークライフバランス

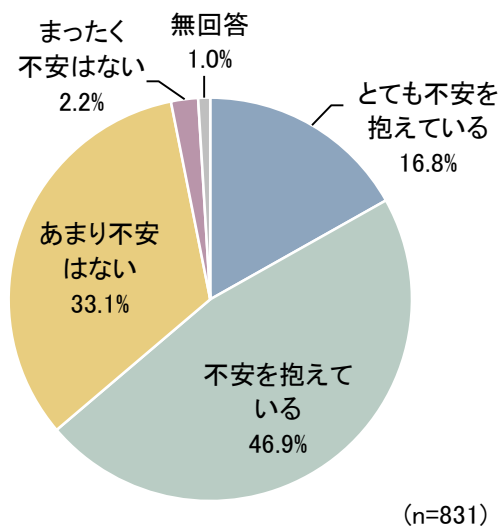


### (3) 日常生活に対する身体的・経済的な不安

#### ① 身体的・経済的な不安の有無

日常生活を快適に送る上で支障になるような、身体的・経済的（金銭的）な不安の有無については、「不安を抱えている」の割合が最も高く 46.9%となっている。次いで、「あまり不安はない（33.1%）」、「とても不安を抱えている（16.8%）」となっている。

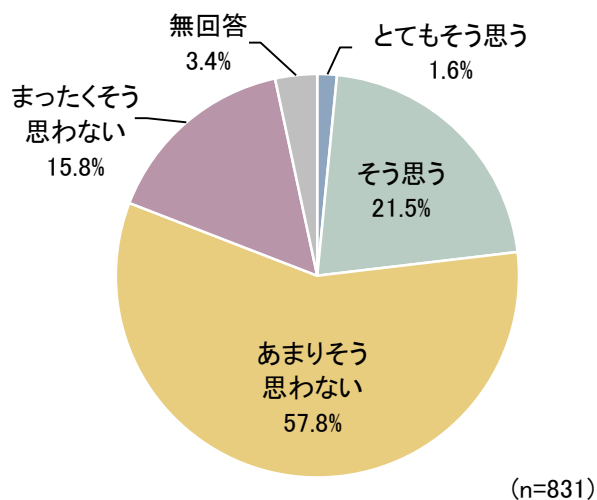
図表 II-25 身体的・経済的な不安の有無



#### ② 日常生活に不安を抱えている人たちへの十分な支援

門真市が、日常生活に不安を抱えている人たちへ、十分な支援ができていると思うかについては、「あまりそう思わない」の割合が最も高く 57.8%となっている。次いで、「そう思う（21.5%）」、「まったくそう思わない（15.8%）」となっている。

図表 II-26 日常生活に不安を抱えている人たちへの十分な支援



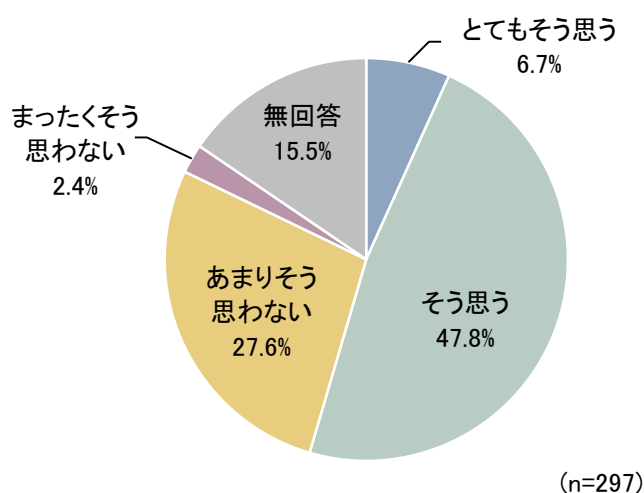
#### (4) 子育ての実感について

以下、同居している子どもで「同居している子どもはいない」とした回答者は対象外。

##### ① 安心して楽しく幸せに子育てできている

安心して楽しく幸せに子育てできているかについては、「そう思う」の割合が最も高く 47.8%となっている。次いで、「あまりそう思わない (27.6%)」、「とてもそう思う (6.7%)」となっている。

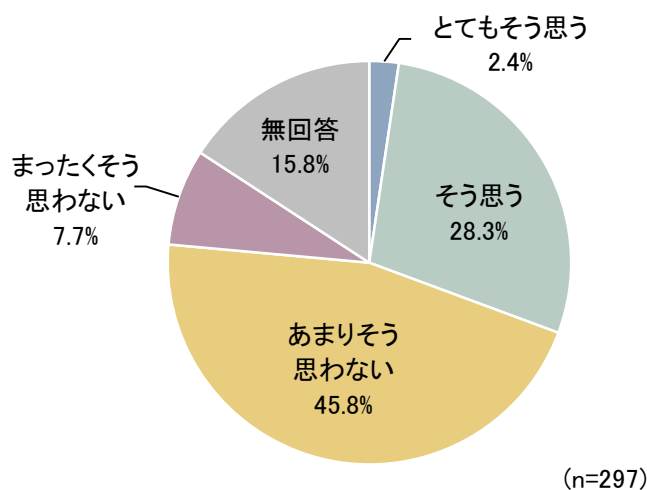
図表 II-27 安心して楽しく幸せに子育てできている



##### ② 門真市は安心して楽しく子育てができる

門真市は安心して楽しく子育てができる環境だと思うかについては、「あまりそう思わない」の割合が最も高く 45.8%となっている。次いで、「そう思う (28.3%)」、「まったくそう思わない (7.7%)」となっている。

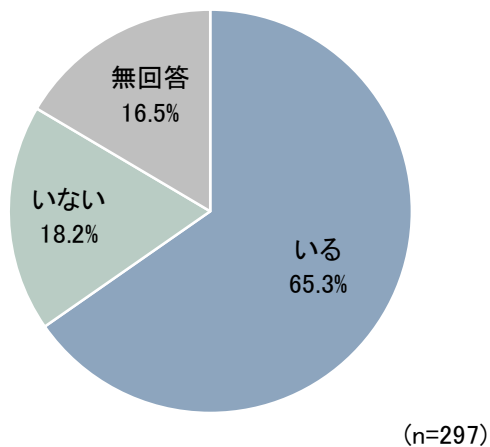
図表 II-28 門真市は安心して楽しく子育てができる



### ③ 子育てについて相談したり助けしてくれる人がある

子育てについて相談したり助けしてくれる人があるかについては、「いる」の割合が高く 65.3%、「いない」の割合が 18.2%となっている。

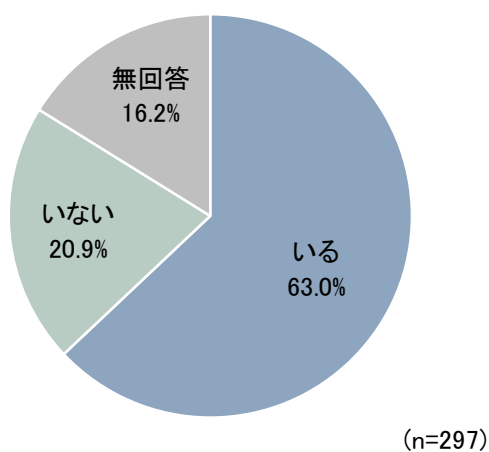
図表 II-29 子育てについて相談したり助けしてくれる人がある



### ④ 子どものかかりつけ医

子どもにかかりつけ医がいるかについては、「いる」の割合が高く 63.0%、「いない」の割合が 20.9%となっている。

図表 II-30 子どものかかりつけ医



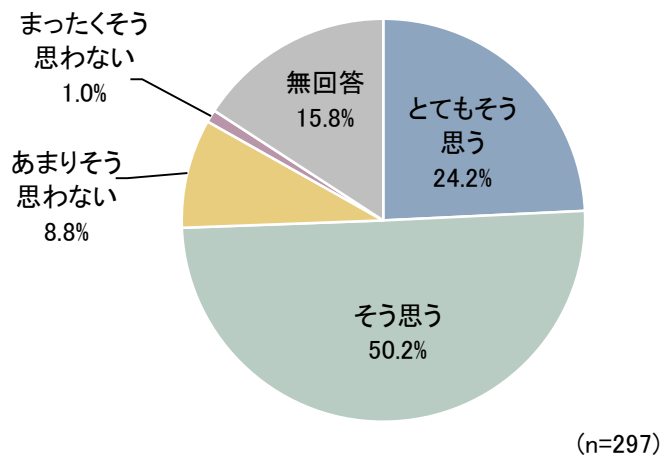
## (5) 子どもの成長実感について

以下、同居している子どもで「同居している子どもはいない」とした回答者は対象外。

### ① 子どもが健やかに成長している

子どもが健やかに成長していると感じているかについては、「そう思う」の割合が最も高く 50.2%となっている。次いで、「とてもそう思う (24.2%)」、「あまりそう思わない (8.8%)」となっている。

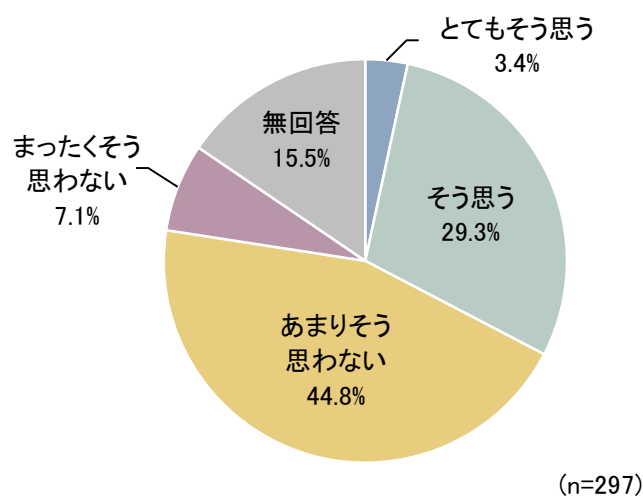
図表 II-31 子どもが健やかに成長している



### ② 門真市は子どもが健やかに育つことができる環境である

門真市は子どもが健やかに育つことのできる環境だと思うかについては、「あまりそう思わない」の割合が最も高く 44.8%となっている。次いで、「そう思う (29.3%)」、「まったくそう思わない (7.1%)」となっている。

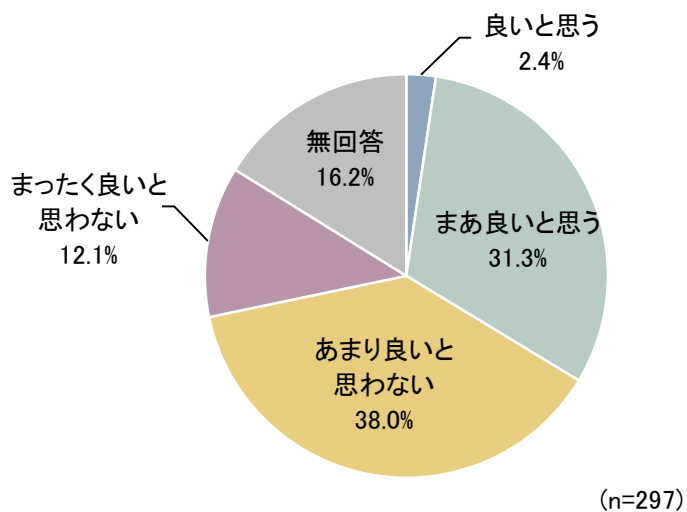
図表 II-32 門真市は子どもが健やかに育つことができる環境である



### ③ 門真市の公立小中学校の教育内容や学校施設等

門真市の公立小中学校の教育内容や学校施設等が良いと思うかについては、「あまり良いと思わない」の割合が最も高く 38.0%となっている。次いで、「まあ良いと思う (31.3%)」、「まったく良いと思わない (12.1%)」となっている。

図表 II-33 門真市の公立小中学校の教育内容や学校施設等



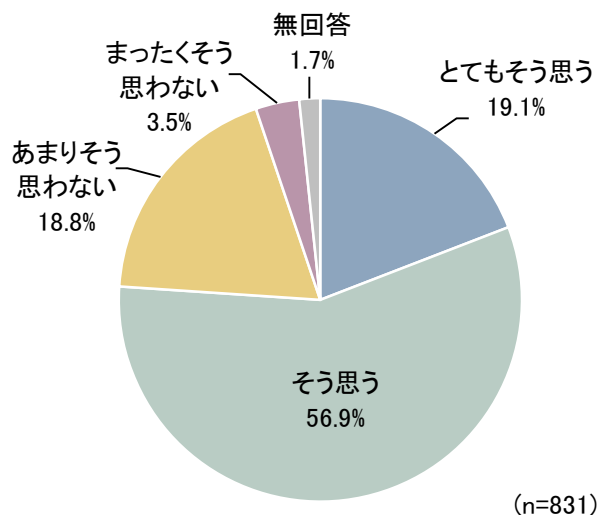
## (6) 人との支え合いについて

以下、全員に対する質問。

## ① 家族・友人や周囲の人などと支え合いながら暮らしている

家族・友人や周囲の人などと支え合いながら暮らしていると思うかについては、「そう思う」の割合が最も高く 56.9%となっている。次いで、「とてもそう思う（19.1）」、「あまりそう思わない（18.8%）」となっている。

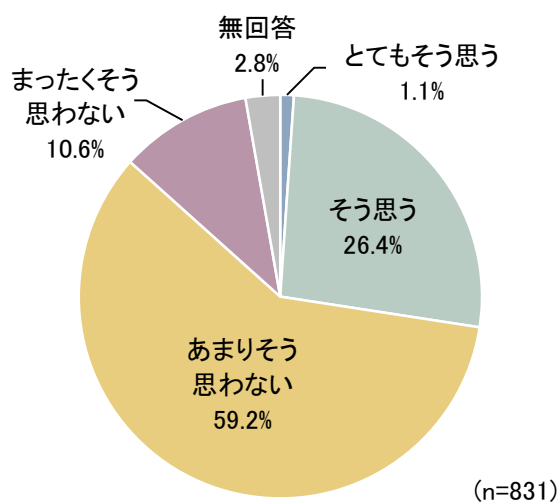
図表 II-34 家族・友人や周囲の人などと支え合いながら暮らしている



## ② 互いに助け合い支え合う地域のつながりのあるまちである

門真市は互いに助け合い、支え合う地域のつながりのあるまちだと思うかについては、「あまりそう思わない」の割合が最も高く 59.2%となっている。次いで、「そう思う（26.4%）」、「まったくそう思わない（10.6%）」となっている。

図表 II-35 互いに助け合い支え合う地域のつながりのあるまちである

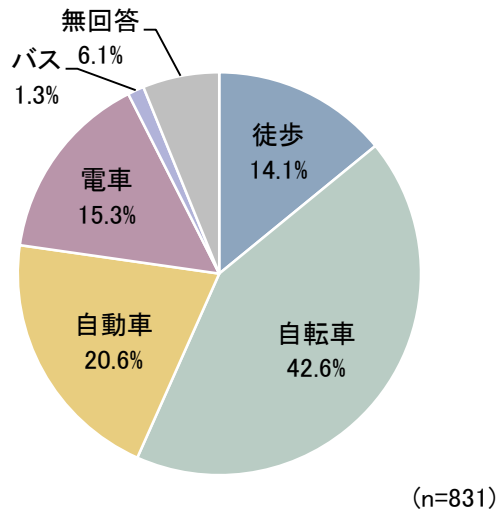


## (7) 移動手段について

## ① 最も利用する移動手段

普段、最も利用する移動手段は「自転車」の割合が最も高く 42.6%となっている。次いで、「自動車 (20.6%)」、「電車 (15.3%)」となっている。

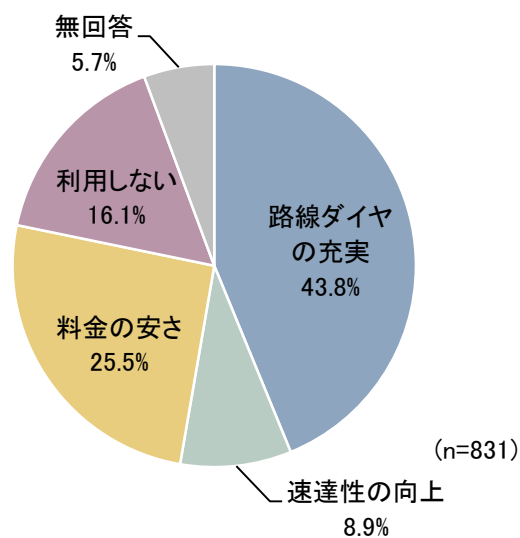
図表 II-36 最も利用する移動手段



## ② 公共交通機関（電車・バス等）を利用するために必要なこと

どのようになれば公共交通機関（電車・バス等）を利用するかについては、「路線ダイヤの充実」の割合が最も高く 43.8%となっている。次いで、「料金の安さ (25.5%)」、「利用しない (16.1%)」となっている。

図表 II-37 公共交通機関(電車・バス等)を利用するために必要なこと



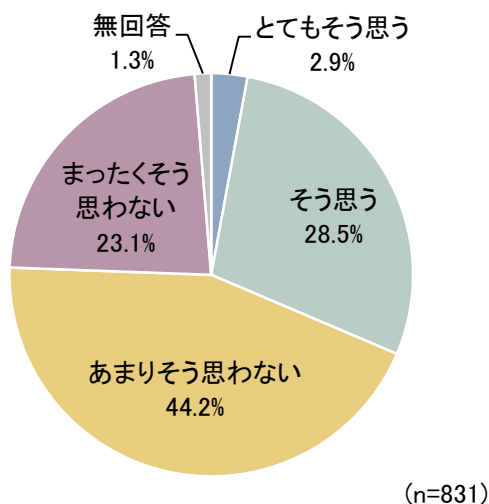
#### 4. 居住している地域について

##### (1) 地域とのつながりについて

##### ① 隣近所や地域コミュニティとつながりながら暮らせている

隣近所や地域コミュニティとつながりながら暮らせていると思うかについては、「あまりそう思わない」の割合が最も高く 44.2%となっている。次いで、「そう思う（28.5%）」、「まったくそう思わない（23.1%）」となっている。

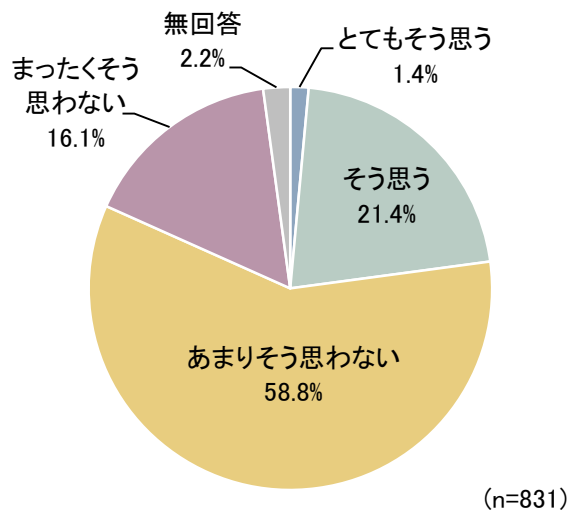
図表 II-38 隣近所や地域コミュニティとつながりながら暮らせている



##### ② 地域や市民活動を通じてつながりが強い地域である

門真市（あるいはお住まいの地域）が、地域や市民活動を通じて、つながりが強い地域だと思うかについては、「あまりそう思わない」の割合が最も高く 58.8%となっている。次いで、「そう思う（21.4%）」、「まったくそう思わない（16.1%）」となっている。

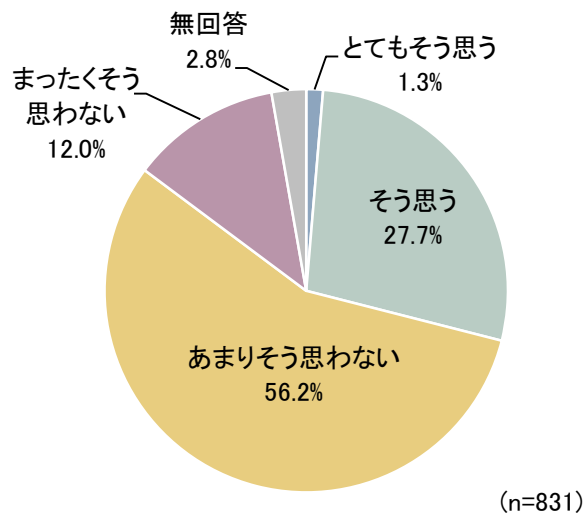
図表 II-39 地域や市民活動を通じてつながりが強い地域である



### ③ 市役所は地域や市民活動を活性化するために努力している

門真市役所は、地域や市民活動（地域団体など）を活性化するために努力していると思うかについては、「あまりそう思わない」の割合が最も高く 56.2%となっている。次いで、「そう思う（27.7%）」、「まったくそう思わない（12.0%）」となっている。

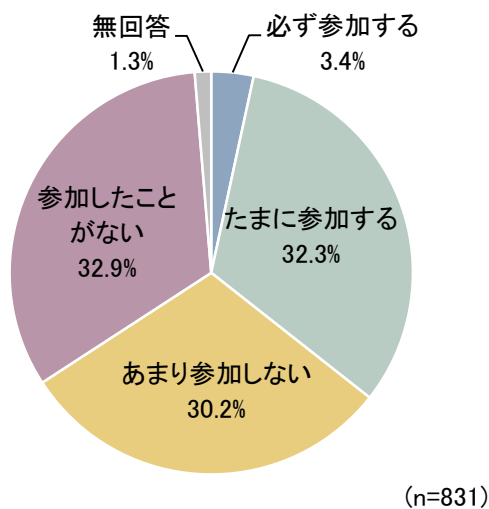
図表 II-40 市役所は地域や市民活動を活性化するために努力している



### ④ 地域のまつりなどの行事への参加状況

地域のまつりなどの行事への参加状況については、「参加したことがない」の割合が最も高く 32.9%となっている。次いで、「たまに参加する（32.3%）」、「あまり参加しない（30.2%）」となっている。

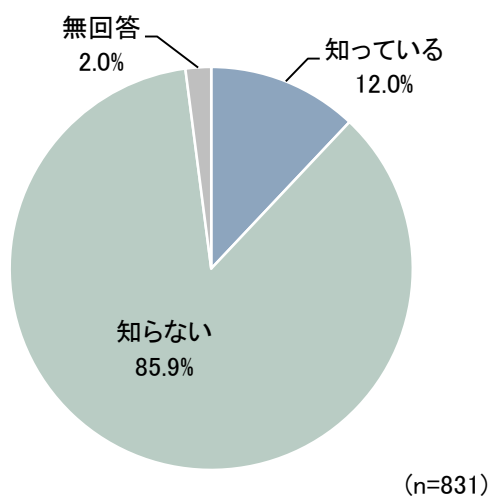
図表 II-41 地域のまつりなどの行事への参加状況



## ⑤ 「地域会議」の認知度

「地域会議（※）」の活動を知っているかについては、「知らない」の割合が高く 85.9%、「知っている」が 12.0%となっている。

図表 II-42 「地域会議（※）」の認知度

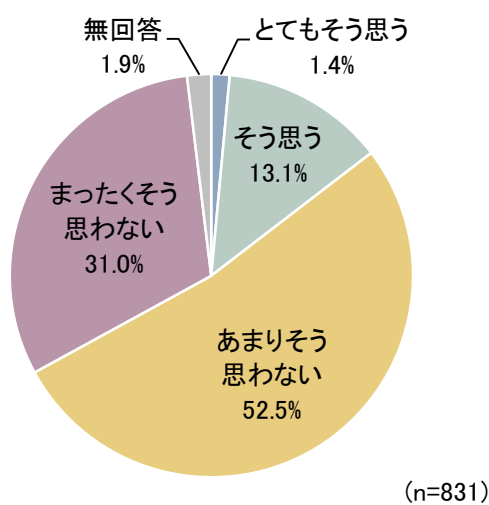


(※)「地域会議」とは、市民が主体となって、地域の共通課題の解決を図ることを目的とする組織のこと。

## ⑥ 「地域会議」に参加してみたいか

「地域会議」の様々な取組に参加してみたいと思うかについては、「あまりそう思わない」の割合が最も高く 52.5%となっている。次いで、「まったくそう思わない (31.0%)」、「そう思う (13.1%)」となっている。

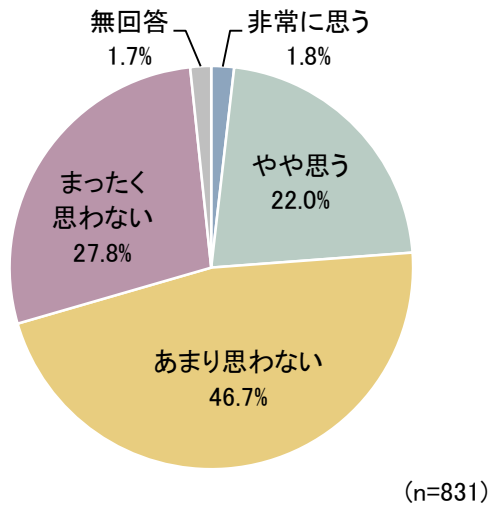
図表 II-43 「地域会議」に参加してみたいか



**⑦ 地域の活動に今後参加したいと考えている**

地域の活動に今後参加したいと考えているかについては、「あまり思わない」の割合が最も高く 46.7%となっている。次いで、「まったく思わない (27.8%)」、「やや思う (22.0%)」となっている。

図表 II-44 地域の活動に今後参加したいと考えている

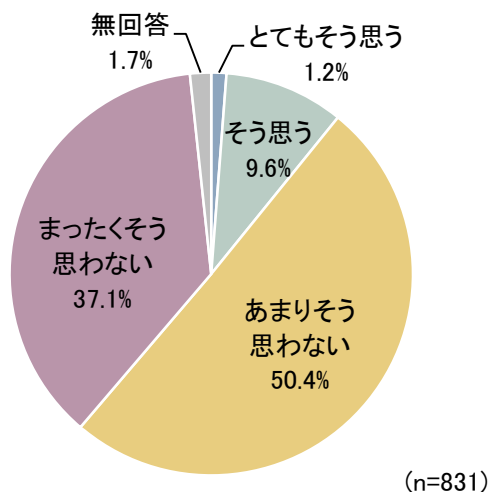


## (2) まちづくりへの市民参加について

## ① 地域や門真市のまちづくりを担う一員になっている

自身が地域や門真市のまちづくりを担う一員になっていると感じるかについては、「あまりそう思わない」の割合が最も高く 50.4%となっている。次いで、「まったくそう思わない (37.1%)」、「そう思う (9.6%)」となっている。

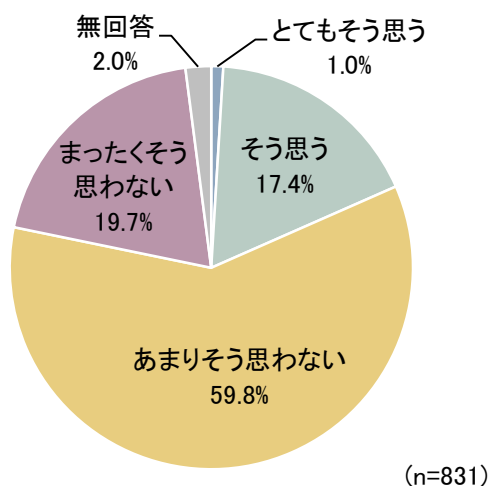
図表 II-45 地域や門真市のまちづくりを担う一員になっている



## ② ボランティアや市民活動への取組が盛んなまちである

門真市がボランティアや市民活動への取組が盛んなまちだと思うかについては、「あまりそう思わない」の割合が最も高く 59.8%となっている。次いで、「まったくそう思わない (19.7%)」、「そう思う (17.4%)」となっている。

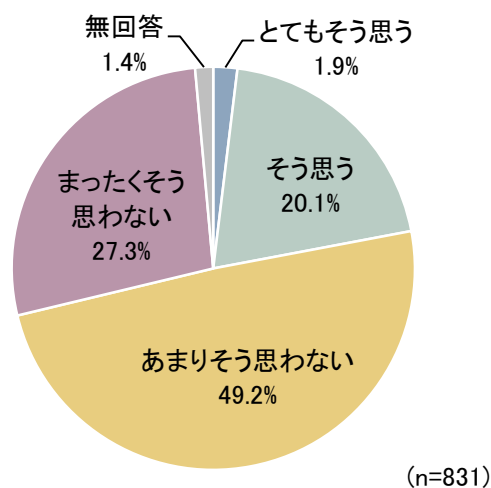
図表 II-46 ボランティアや市民活動への取組が盛んなまちである



### ③ ボランティア活動への参加意向

ボランティア活動に参加してみたいと思うかについては、「あまりそう思わない」の割合が最も高く 49.2%となっている。次いで、「まったくそう思わない (27.3%)」、「そう思う (20.1%)」となっている。

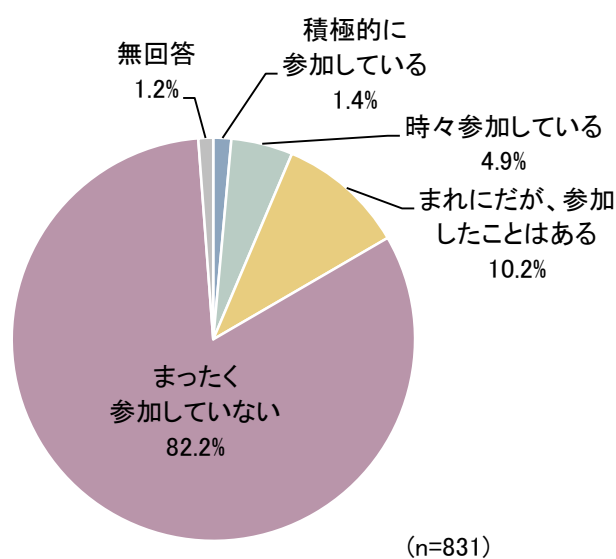
図表 II-47 ボランティア活動への参加意向



### ④ NPOやボランティア活動への参加状況

NPOやボランティア活動への参加をしているかについては、「まったく参加していない」の割合が最も高く 82.2%となっている。次いで、「まれにだが、参加したことはある (10.2%)」、「時々参加している (4.9%)」となっている。

図表 II-48 NPOやボランティア活動への参加状況

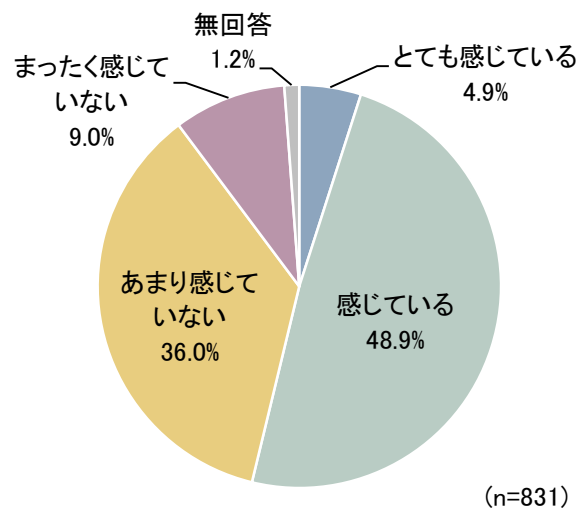


### (3) 地域への愛着について

#### ① 門真市への愛着

門真市に愛着を感じているかについては、「感じている」の割合が最も高く 48.9%となっている。次いで、「あまり感じていない (36.0%)」、「まったく感じていない (9.0%)」となっている。

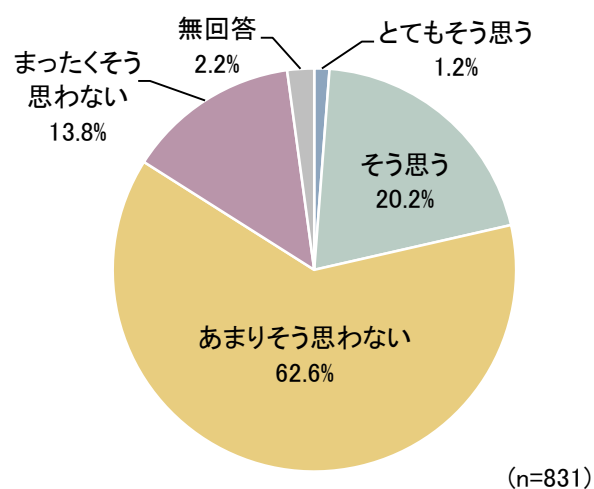
図表 II-49 門真市への愛着



#### ② 地域への愛着を育むのに熱心なまちである

門真市は地域への愛着を育むのに熱心なまちだと思うかについては、「あまりそう思わない」の割合が最も高く 62.6%となっている。次いで、「そう思う (20.2%)」、「まったくそう思わない (13.8%)」となっている。

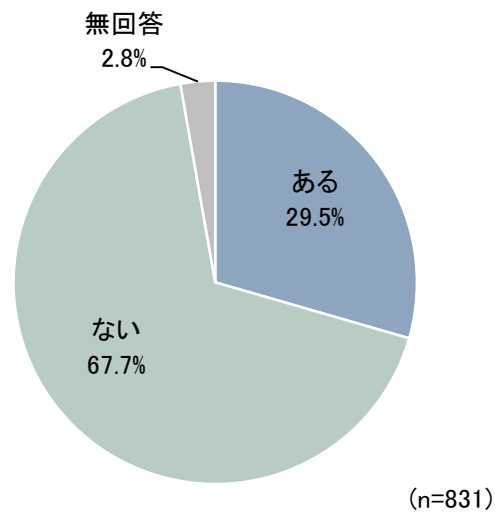
図表 II-50 地域への愛着を育むのに熱心なまちである



### ③ 思い出のある場所やお気に入りの場所

地域（門真市でも可）に思い出のある場所やお気に入りの場所があるかについては、「ない」の割合が高く 67.7%、「ある」が 29.5%となっている。

図表 II-51 思い出のある場所やお気に入りの場所



思い出のある場所やお気に入りの場所の具体的な内容については以下のようなものがあがっている。

図表 II-52 思い出のある場所やお気に入りの場所（自由記述）

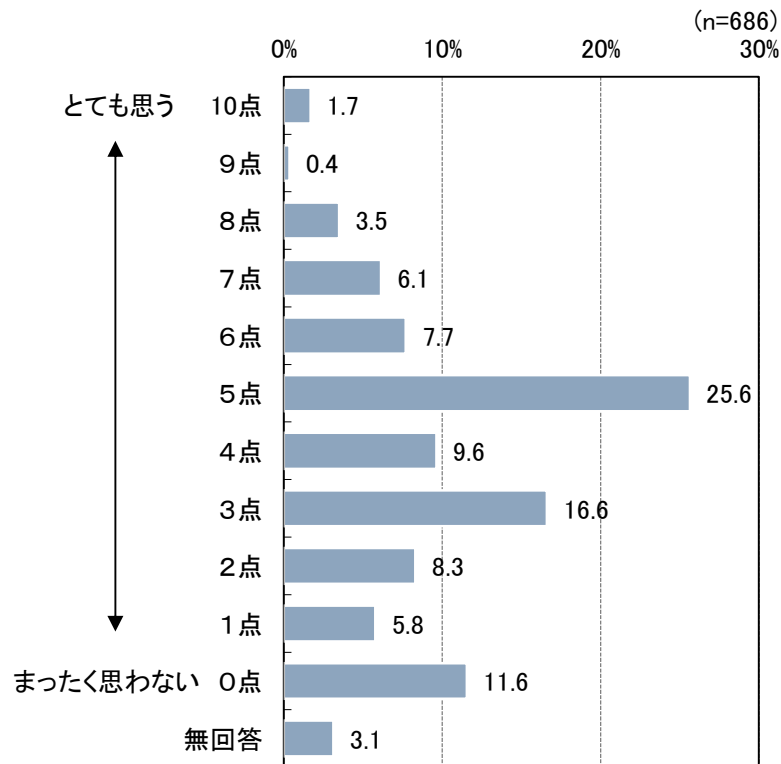
| 主な意見         |
|--------------|
| 弁天池公園        |
| 学校（小・中・高校）   |
| ららぽーと門真、コストコ |
| 三島神社         |

#### ④ どの程度地域の魅力を友人にすすめたいか

「とても思う」を10点、「まったく思わない」を0点として、どの程度地域（まち）の魅力を友人にすすめたいと思うかについて聞いたところ、「5点」の割合が最も高く25.6%となっている。次いで、「3点（16.6%）」、「0点（11.6%）」となっている。

無回答者を除く平均は3.9点となっている。

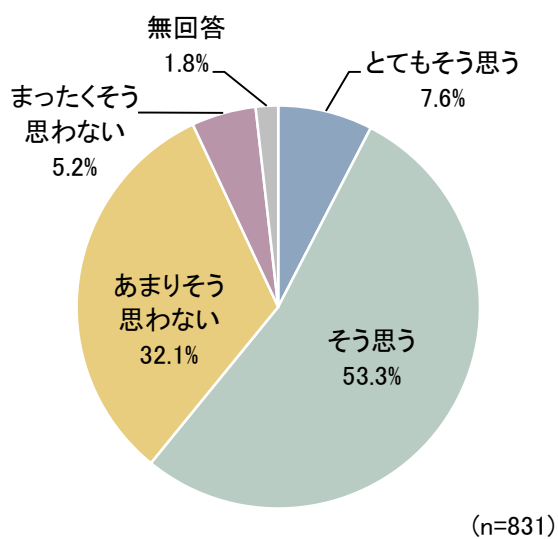
図表 II-53 どの程度地域の魅力を友人にすすめたいか



### ⑤ 今後の門真市への居住意向

今後も門真市に住み続けたいと思うかについては、「そう思う」の割合が最も高く 53.3% となっている。次いで、「あまりそう思わない (32.1%)」、「とてもそう思う (7.6%)」となっている。

図表 II-54 今後の門真市への居住意向

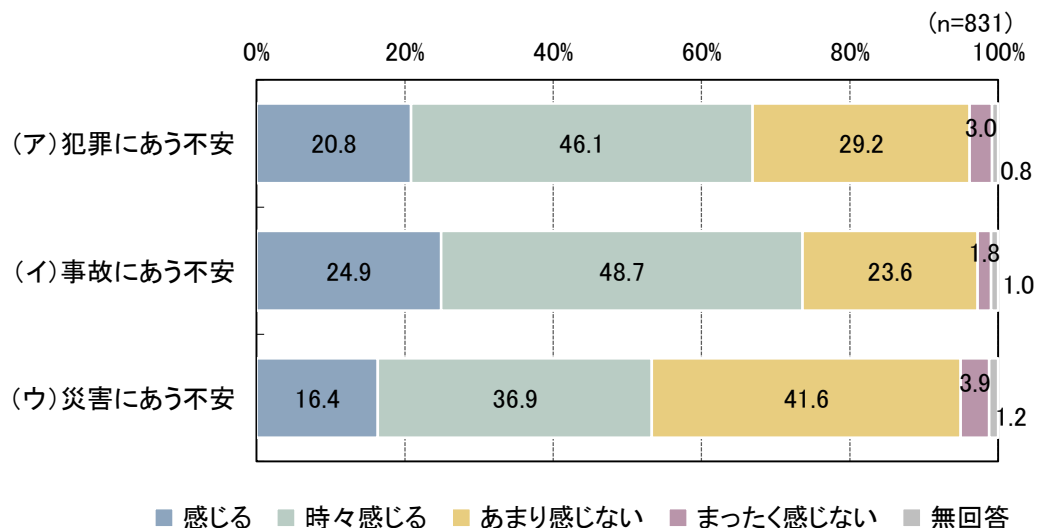


#### (4) 犯罪や事故・災害について

##### ① 門真市内において不安を感じる事

門真市内において、不安を感じる事（「感じる」と「時々感じる」の合計）については、「(イ) 事故にあう不安」の割合が最も高く 73.6%となっている。次いで、「(ア) 犯罪にあう不安（66.9%）」、「(ウ) 災害にあう不安（53.3%）」となっている。

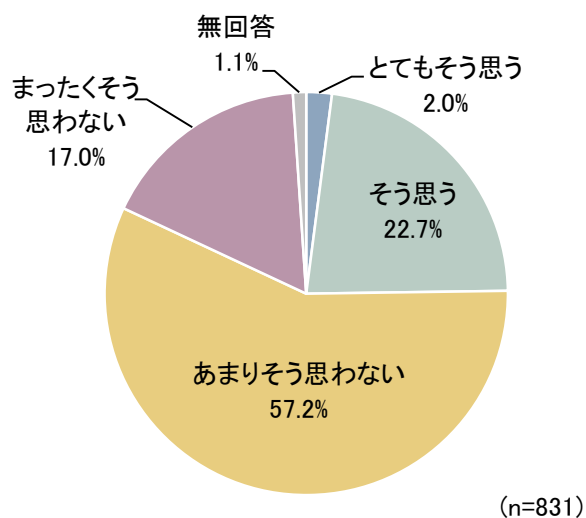
図表 II-55 門真市内において不安を感じる事



##### ② 犯罪や事故、災害の心配が少ない安全・安心なまちである

門真市は犯罪や事故、災害の心配が少ない安全・安心なまちだと思うかについては、「あまりそう思わない」の割合が最も高く 57.2%となっている。次いで、「そう思う（22.7%）」、「まったくそう思わない（17.0%）」となっている。

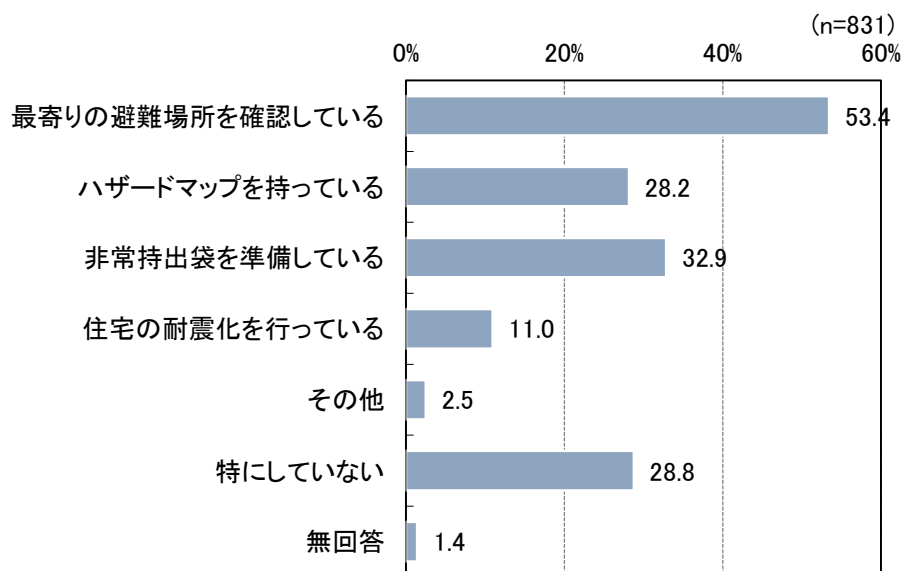
図表 II-56 犯罪や事故、災害の心配が少ない安全・安心なまちである



### ③ 災害に向けた備え

災害に向けた備えについては、「最寄りの避難場所を確認している」の割合が最も高く 53.4%となっている。次いで、「非常持出袋を準備している（32.9%）」、「特にしていない（28.8%）」となっている。

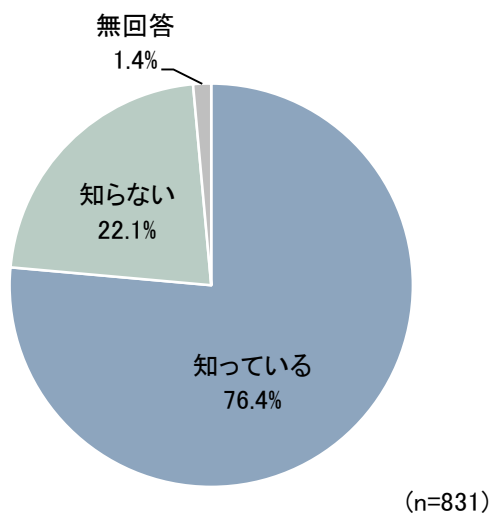
図表 II-57 災害に向けた備え



### ④ 自宅から近い指定避難場所

自宅から近い指定避難場所については、「知っている」の割合が高く 76.4%、「知らない」が 22.1%となっている。

図表 II-58 自宅から近い指定避難場所

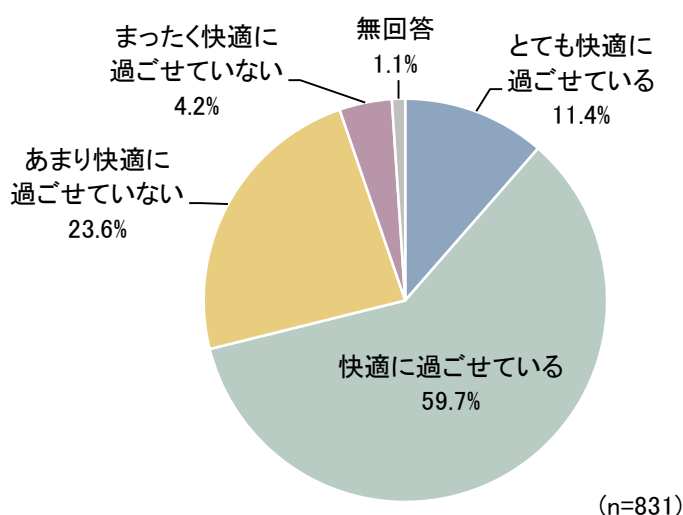


## (5) 生活実感について

## ① 日常生活を便利で快適に過ごせている

門真市において、住環境や買い物、通勤通学、通院など日常生活を便利で快適に過ごせているかについては、「快適に過ごせている」の割合が最も高く 59.7%となっている。次いで、「あまり快適に過ごせていない (23.6%)」、「とても快適に過ごせている (11.4%)」となっている。

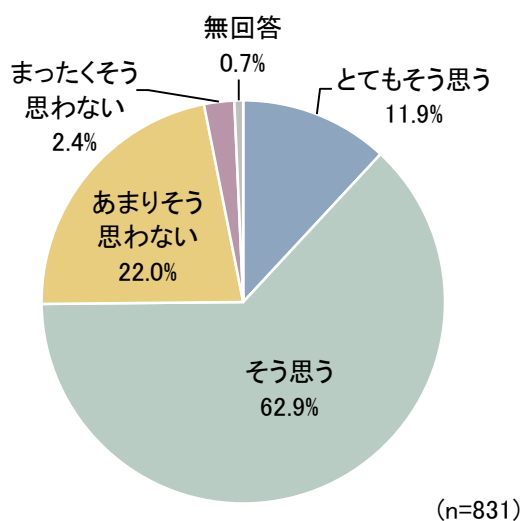
図表 II-59 日常生活を便利で快適に過ごせている



## ② 快適な生活基盤（道路、水道、下水道）が整っている

居住している地域は、快適な生活基盤（道路、水道、下水道）が整っていると思うかについては、「そう思う」の割合が最も高く 62.9%となっている。次いで、「あまりそう思わない (22.0%)」、「とてもそう思う (11.9%)」となっている。

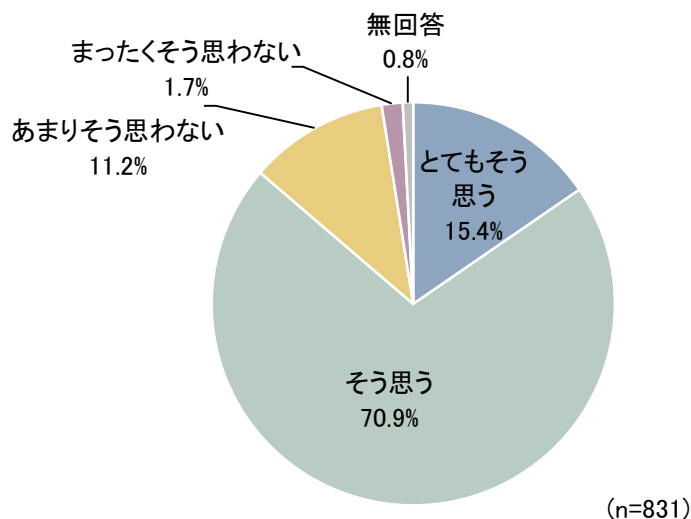
図表 II-60 快適な生活基盤（道路、水道、下水道）が整っている



### ③ 水道を安心して利用できている

門真市の水道を安心して利用できていると思うかについては、「そう思う」の割合が最も高く 70.9%となっている。次いで、「とてもそう思う（15.4%）」、「あまりそう思わない（11.2%）」となっている。

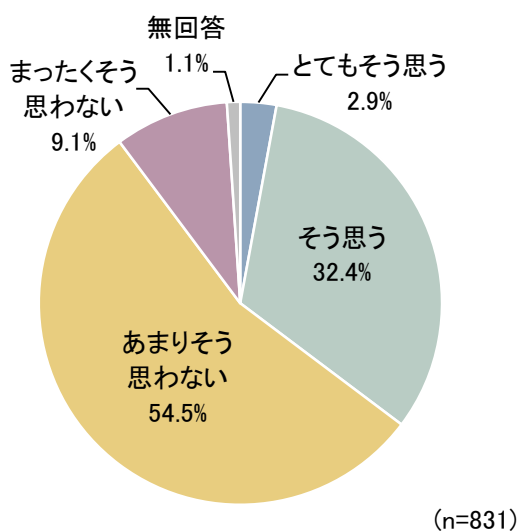
図表 II-61 水道を安心して利用できている



### ④ 主要な駅周辺はまちの顔としてにぎわいのある魅力的な環境である

門真市内の主要な駅周辺地域が、まちの顔としてにぎわいのある魅力的な環境と思うかについては、「あまりそう思わない」の割合が最も高く 54.5%となっている。次いで、「そう思う（32.4%）」、「まったくそう思わない（9.1%）」となっている。

図表 II-62 主要な駅周辺はまちの顔としてにぎわいのある魅力的な環境である

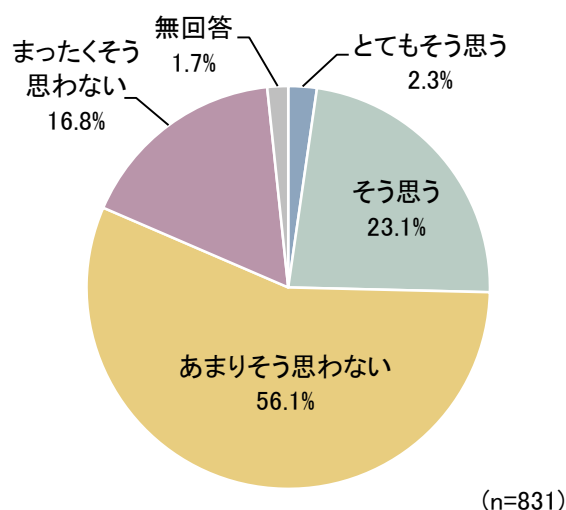


## (6) 自然・うるおい実感について

## ① 自然・うるおいを実感して生活できている

日頃、緑や水などの自然・うるおいを実感して生活できているかについては、「あまりそう思わない」の割合が最も高く 56.1%となっている。次いで、「そう思う (23.1%)」、「まったくそう思わない (16.8%)」となっている。

図表 II-63 自然・うるおいを実感して生活できている

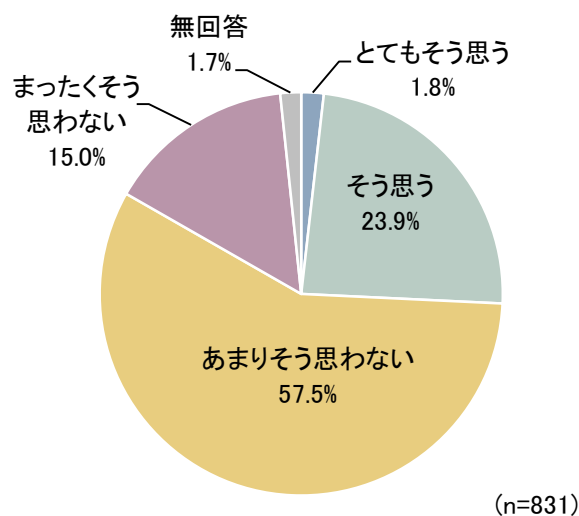


## (7) 文化芸術に触れたり、スポーツや学習したりする機会について

## ① 豊かな文化芸術に触れたり、スポーツや学習ができる環境がある

身近に、豊かな文化芸術に触れたり、スポーツや学習ができる環境があると思うかについては、「あまりそう思わない」の割合が最も高く 57.5%となっている。次いで、「そう思う (23.9%)」、「まったくそう思わない (15.0%)」となっている。

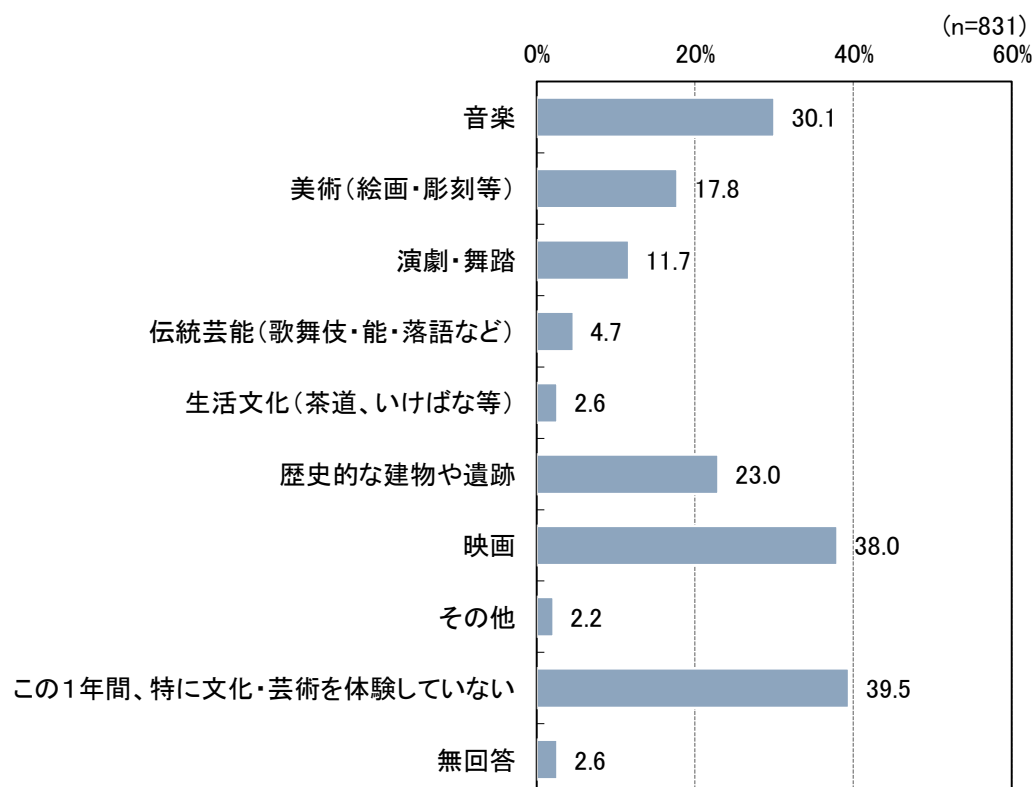
図表 II-64 豊かな文化芸術に触れたり、スポーツや学習ができる環境がある



## ② 過去 1 年間の文化芸術の鑑賞・体験

過去 1 年間の文化芸術の鑑賞・体験については、「この 1 年間、特に文化・芸術を体験していない」の割合が最も高く 39.5%となっている。次いで、「映画 (38.0%)」、「音楽 (30.1%)」となっている。

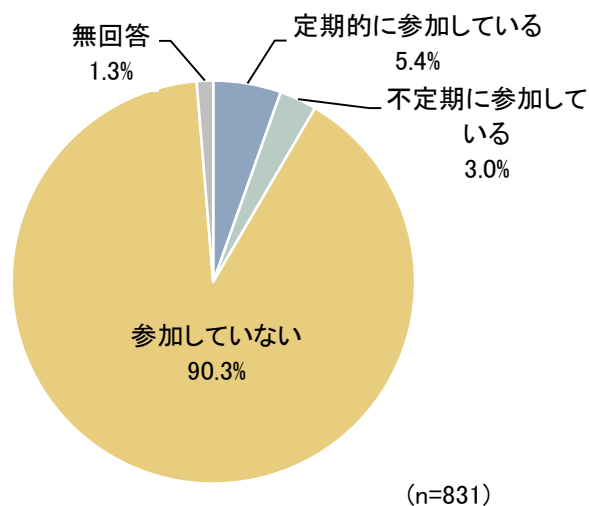
図表 II-65 過去 1 年間の文化芸術の鑑賞・体験



### ③ 文化関係のサークル活動や団体への参加状況

文化関係のサークル活動や団体への参加状況については、「参加していない」の割合が最も高く 90.3%となっている。次いで、「定期的に参加している（5.4%）」、「不定期に参加している（3.0%）」となっている。

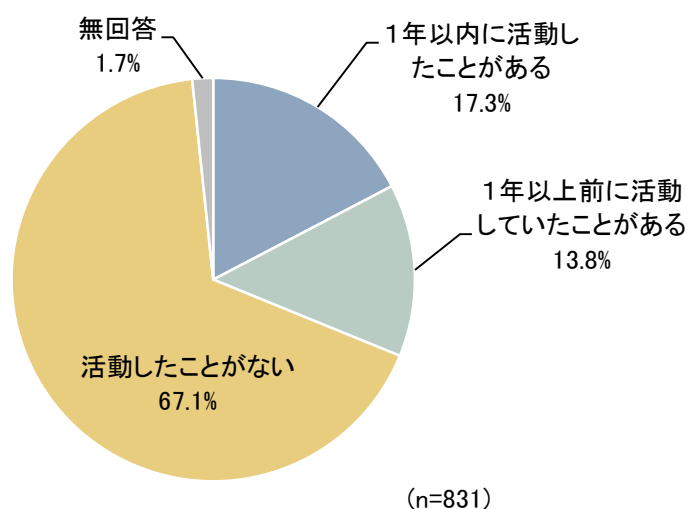
図表 II-66 文化関係のサークル活動や団体への参加状況



### ④ 生涯学習活動の経験

過去に生涯学習活動をしたことがあるかについては、「活動したことがない」の割合が最も高く 67.1%となっている。次いで、「1年以内に活動したことがある（17.3%）」、「1年以上前に活動していたことがある（13.8%）」となっている。

図表 II-67 生涯学習活動の経験

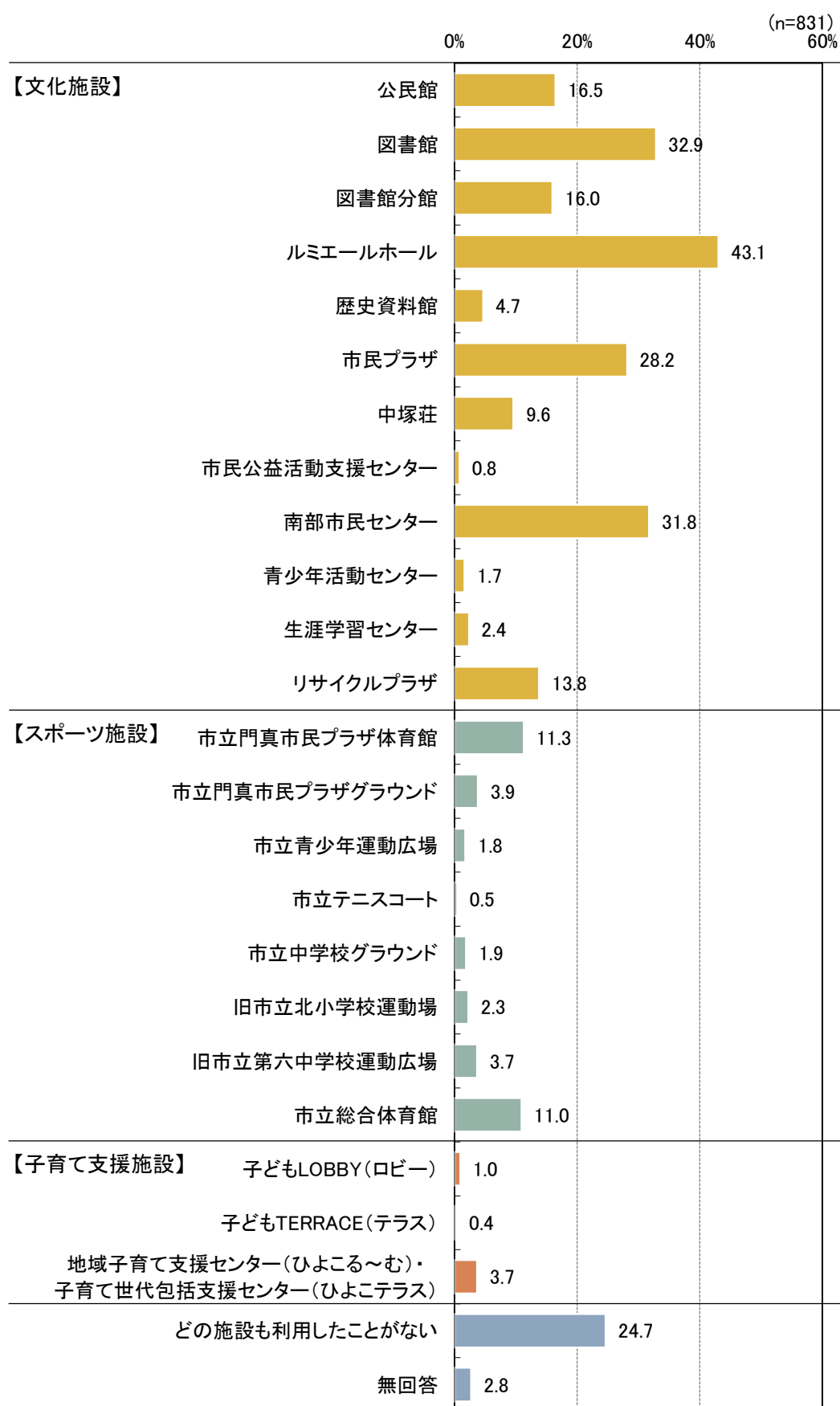


(注)「生涯学習」とは、いつでも、どこでも、自分から進んで自由に行う学習活動のことで、講座や教室への参加に限らず、スポーツ(観戦を含む)、文化活動(音楽、美術、歴史など)、ボランティア活動、趣味、料理、資格の取得などのさまざまな学習活動のこと。

**⑤ 利用したことのある門真市内の公共施設等**

利用したことのある門真市内の公共施設等については、「ルミエールホール」の割合が最も高く 43.1%となっている。次いで、「図書館（32.9%）」、「南部市民センター（31.8%）」となっている。

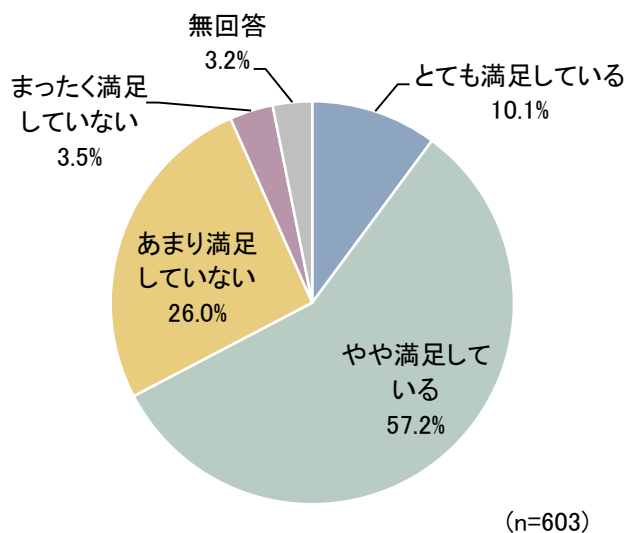
図表 II-68 利用したことのある門真市内の公共施設等



## ⑥ 利用した公共施設の満足度

利用したことのある施設が一つでもあった方の満足度については、「やや満足している」の割合が最も高く 57.2%となっている。次いで、「あまり満足していない (26.0%)」、「とても満足している (10.1%)」となっている。

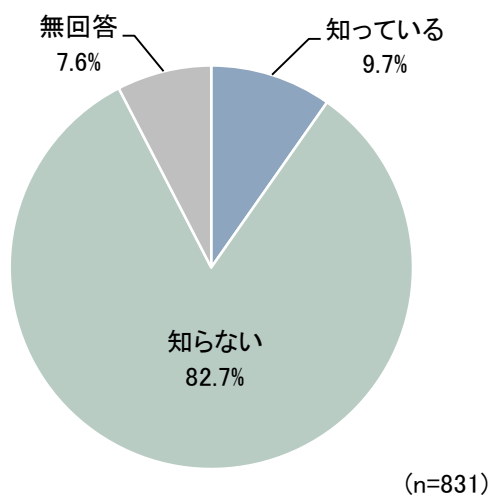
図表 II-69 利用した公共施設の満足度



## ⑦ 施設保有量の抑制を図る取組

市が、廃止・集約・複合化による再編の取組などにより、施設保有量の抑制を図る取組を進めていることを知っているかについては、「知らない」の割合が高く 82.7%、「知っている」が 9.7%となっている。

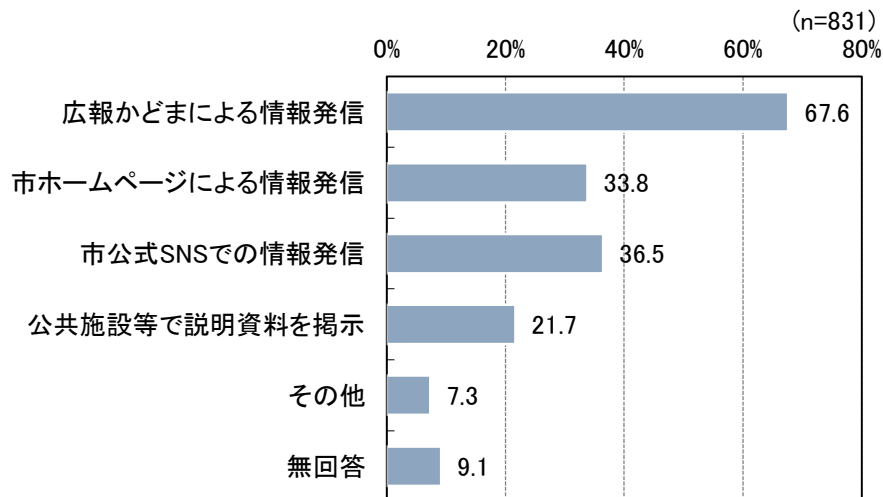
図表 II-70 施設保有量の抑制を図る取組



## ⑧ 公共施設再編の取組にあたって市民と情報共有する方法

市が、公共施設再編の取組を検討する際に、どのような手法をとれば市民の方々と情報共有できると思うかについては、「広報かどまによる情報発信」の割合が最も高く 67.6%となっている。次いで、「市公式 SNS での情報発信（36.5%）」、「市ホームページによる情報発信（33.8%）」となっている。

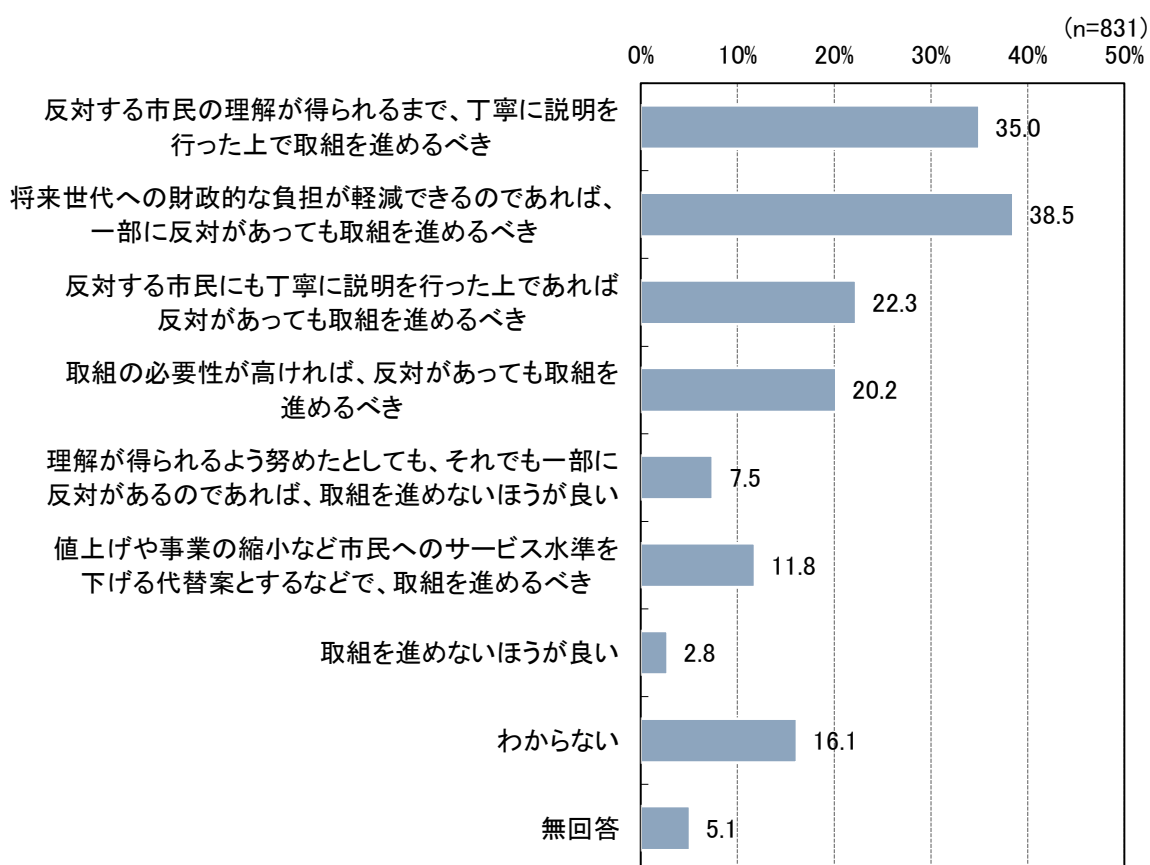
図表 II-71 公共施設再編の取組にあたって市民と情報共有する方法



### ⑨ 公共施設再編に市民から反対があった場合に市はどのような行動をすべきか

公共施設再編の取組に市民からの反対があった場合に、市はどのような行動をすべきと思うかについては、「将来世代への財政的な負担が軽減できるのであれば、一部に反対があっても取組を進めるべき」の割合が最も高く 38.5%となっている。次いで、「反対する市民の理解が得られるまで、丁寧に説明を行った上で取組を進めるべき（35.0%）」、「反対する市民にも丁寧に説明を行った上であれば反対があっても取組を進めるべき（22.3%）」となっている。

図表 II-72 公共施設再編に市民から反対があった場合に市はどのような行動をすべきか

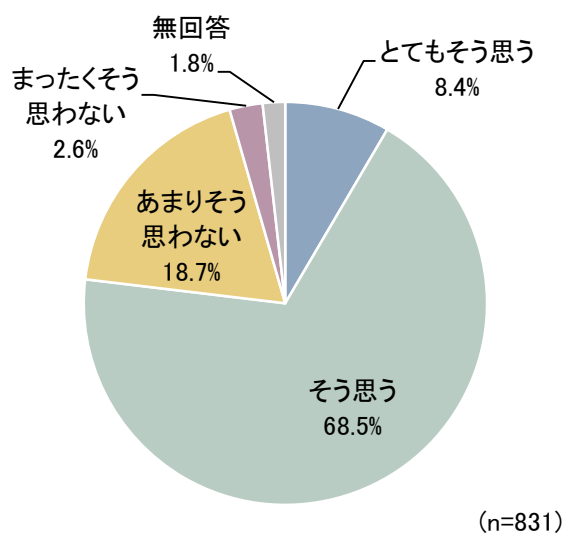


## (8) 平和や人権について

## ① 平和で自身の人権が守られている

日頃、平和で自身の人権が守られていると思うかについては、「そう思う」の割合が最も高く 68.5%となっている。次いで、「あまりそう思わない(18.7%)」、「とてもそう思う(8.4%)」となっている。

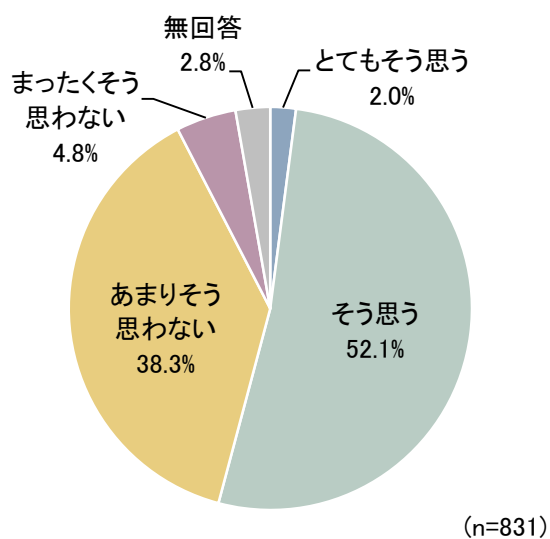
図表 II-73 平和で自身の人権が守られている



## ② 人権が尊重され、共生社会の形成が進んでいる

門真市は人権が尊重され、共生社会の形成が進んでいるまちだと思うかについては、「そう思う」の割合が最も高く 52.1%となっている。次いで、「あまりそう思わない(38.3%)」、「まったくそう思わない(4.8%)」となっている。

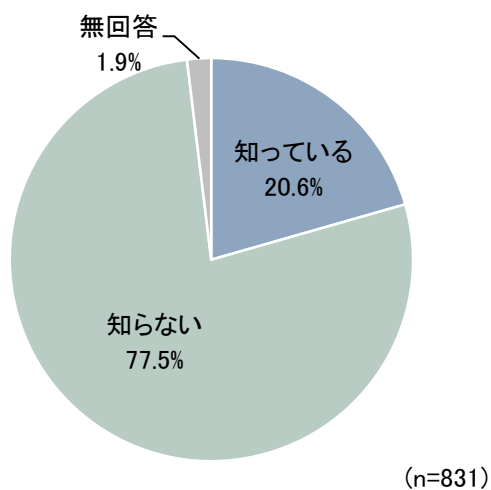
図表 II-74 人権が尊重され、共生社会の形成が進んでいる



### ③ 障害者差別解消法を知っている

障害者差別解消法を知っているかについては、「知らない」の割合が高く 77.5%、「知っている」が 20.6%となっている。

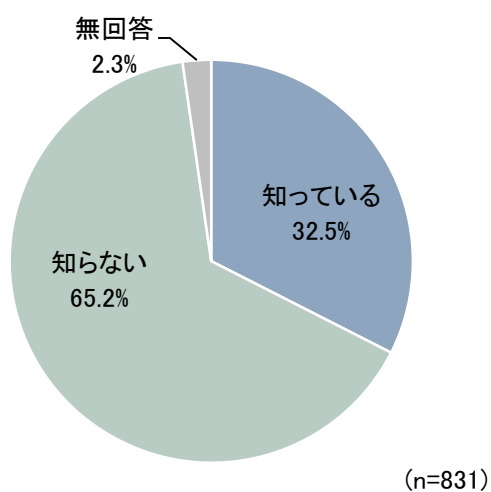
図表 II-75 障害者差別解消法を知っている



### ④ 障がいのある人への合理的配慮の提供義務

行政機関や事業者による障がいのある人への合理的配慮（障がいのある人から何らかの配慮を求められたときに、可能な範囲で対応すること）の提供が義務化されていることを知っているかについては、「知らない」の割合が高く 65.2%、「知っている」が 32.5%となっている。

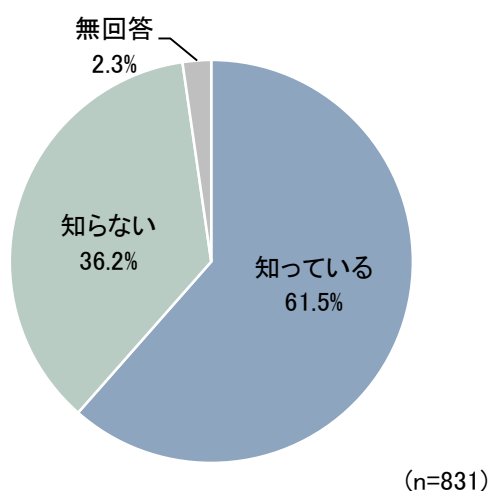
図表 II-76 障がいのある人への合理的配慮の提供義務



### ⑤ 性的マイノリティへの認識が高まっている

パートナーシップ宣誓証明制度（性的マイノリティ当事者の方が、お互いを人生のパートナーとすることを宣誓された事実を証明する制度）など、性的マイノリティへの認識が高まっていることについては、「知っている」の割合が高く 61.5%、「知らない」が 36.2%となっている。

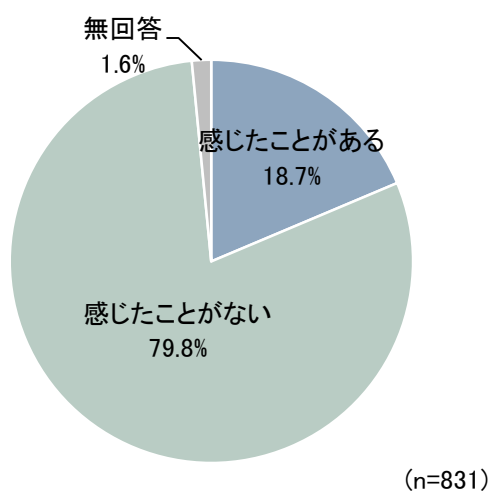
図表 II-77 性的マイノリティへの認識が高まっている



### ⑥ 差別等の人権侵害

今まで、差別等の人権侵害を受けたと感じたことがあるかについては、「感じたことがない」の割合が高く 79.8%、「感じたことがある」が 18.7%となっている。

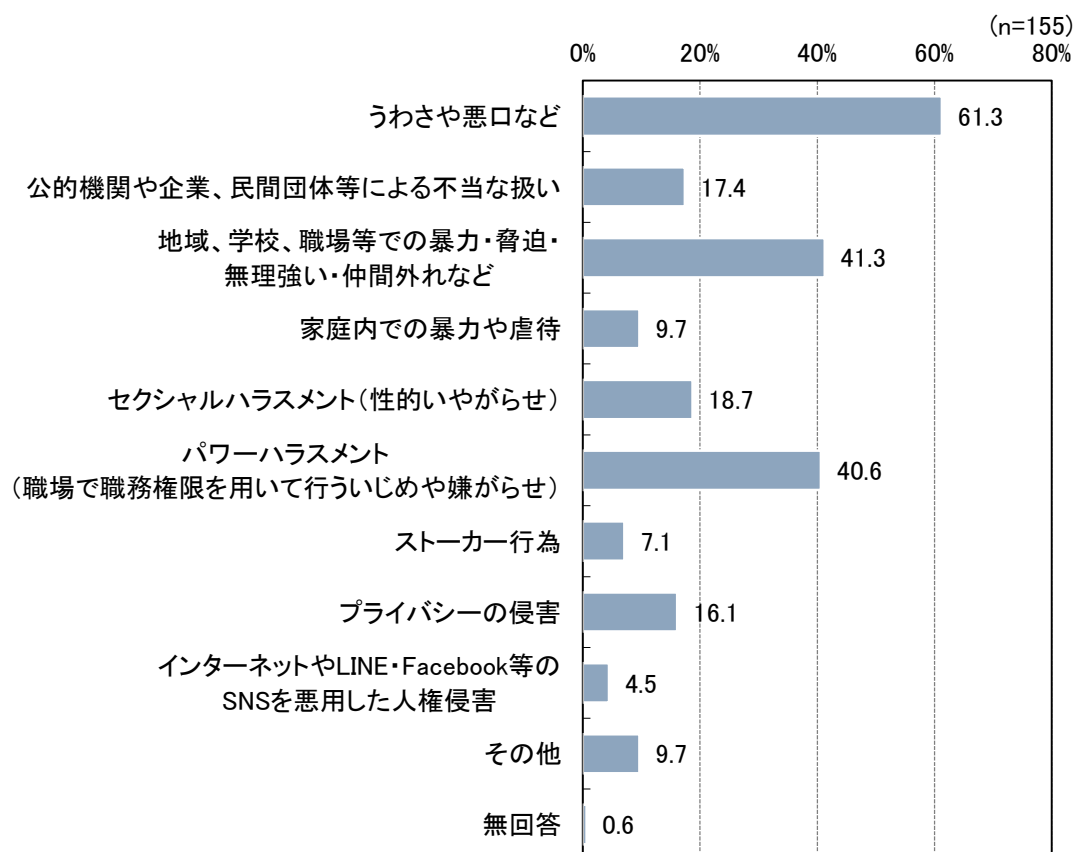
図表 II-78 差別等の人権侵害



## ⑦ どのような人権侵害を感じたか

人権侵害を受けたと「感じたことがある」と回答した方が、どのような人権侵害を感じたかについては、「うわさや悪口など」の割合が最も高く 61.3%となっている。次いで、「地域、学校、職場等での暴力・脅迫・無理強い・仲間外れなど（41.3%）」、「パワーハラスメント（職場で職務権限を用いて行ういじめや嫌がらせ）（40.6%）」となっている。

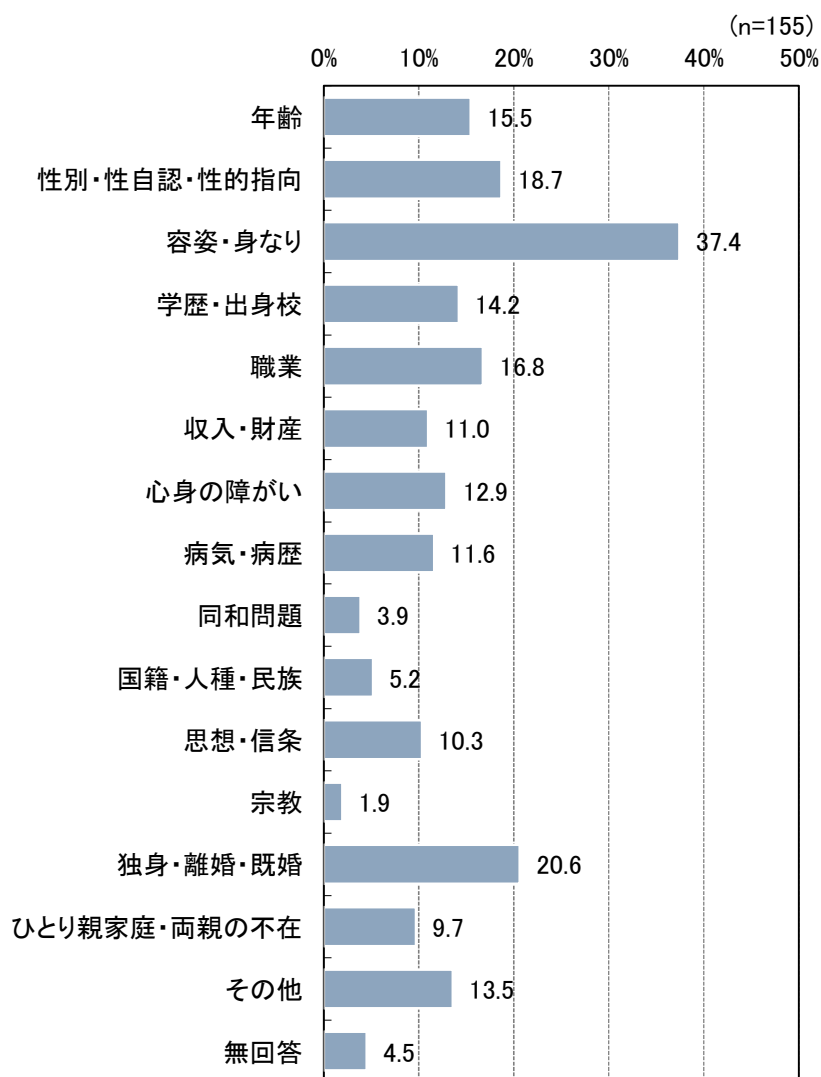
図表 II-79 どのような人権侵害を感じたか



## ⑧ 人権侵害がどのような理由によるものだったか

人権侵害を受けたと「感じたことがある」と回答した方が受けた人権侵害が、どのような理由によるものだったかについては、「容姿・身なり」の割合が最も高く 37.4%となっている。次いで、「独身・離婚・既婚（20.6%）」、「性別・性自認・性的指向（18.7%）」となっている。

図表 II-80 人権侵害がどのような理由によるものだったか

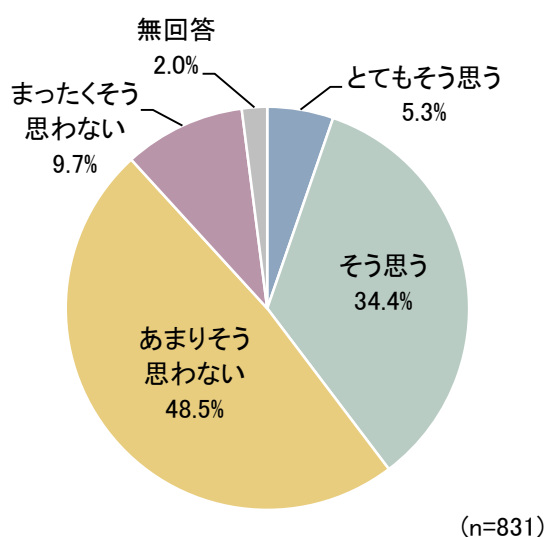


## (9) 環境保全への意識について

## ① 環境問題に対する意識

自身が環境問題（環境保全や循環型社会の形成等）に対する意識が高い方だと思うかについては、「あまりそう思わない」の割合が最も高く 48.5%となっている。次いで、「そう思う（34.4%)」、「まったくそう思わない（9.7%)」となっている。

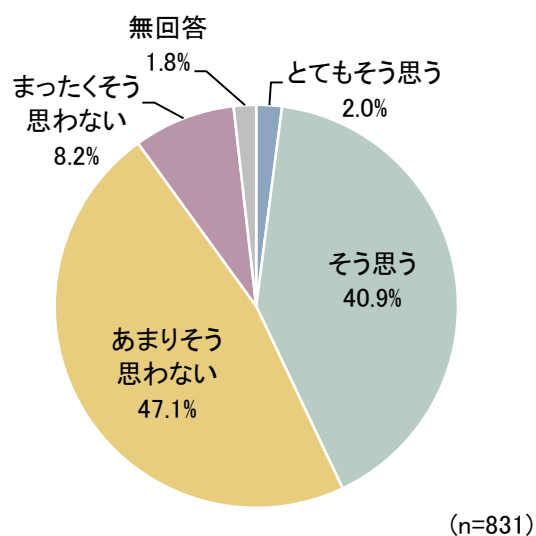
図表 II-81 環境問題に対する意識



## ② 公害が少ない環境の良いまちである

門真市は、公害が少ない環境の良いまちだと思うかについては、「あまりそう思わない」の割合が最も高く 47.1%となっている。次いで、「そう思う（40.9%)」、「まったくそう思わない（8.2%)」となっている。

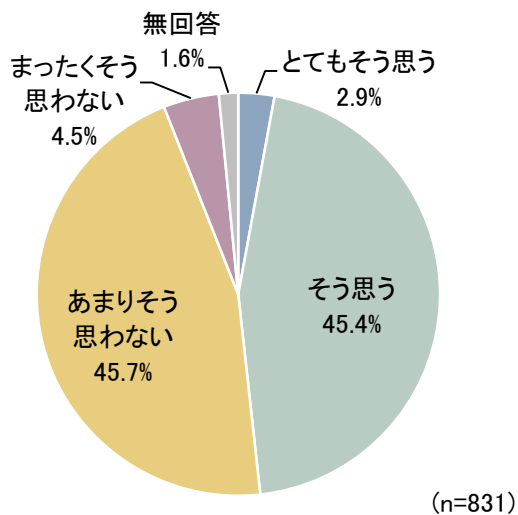
図表 II-82 公害が少ない環境の良いまちである



### ③ ごみの減量や省エネルギー対策、リサイクルの取組が行われている

門真市は、ごみの減量や省エネルギー対策、リサイクルの取組が行われていると思うかについては、「あまりそう思わない」の割合が最も高く 45.7%となっている。次いで、「そう思う（45.4%）」、「まったくそう思わない（4.5%）」となっている。

図表 II-83 ごみの減量や省エネルギー対策、リサイクルの取組が行われている

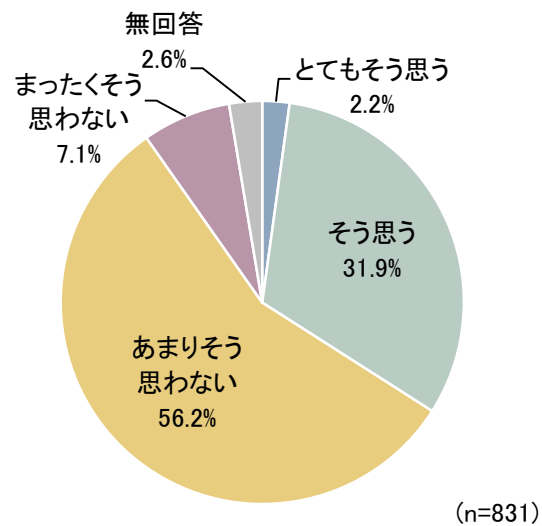


## (10) 地域産業について

## ① 門真市は産業が盛んで活力のあるまちである

門真市は産業が盛んで活力のあるまちだと思うかについては、「あまりそう思わない」の割合が最も高く 56.2%となっている。次いで、「そう思う (31.9%)」、「まったくそう思わない (7.1%)」となっている。

図表 II-84 門真市は産業が盛んで活力のあるまちである



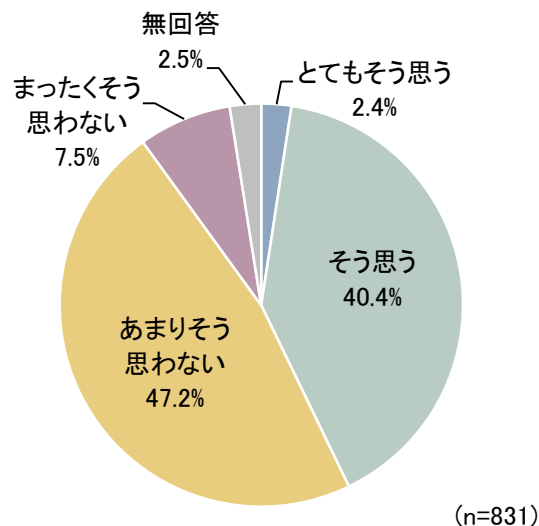
## 5. 門真市のさまざまな取組について

### (1) 市政について

#### ① 市役所が信頼できる

門真市のことがよくわかり、市役所が信頼できるかについては、「あまりそう思わない」の割合が最も高く 47.2%となっている。次いで、「そう思う (40.4%)」、「まったくそう思わない (7.5%)」となっている。

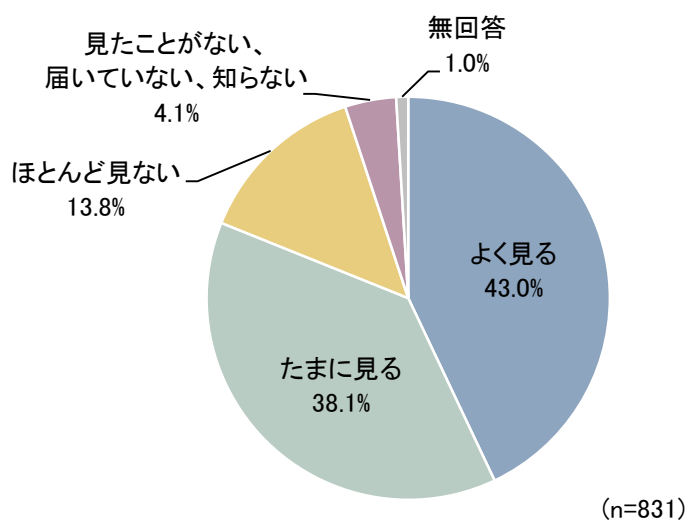
図表 II-85 市役所が信頼できる



#### ② 「広報かどま」を見ている

「広報かどま」を見ているかについては、「よく見る」の割合が最も高く 43.0%となっている。次いで、「たまに見る (38.1%)」、「ほとんど見ない (13.8%)」となっている。

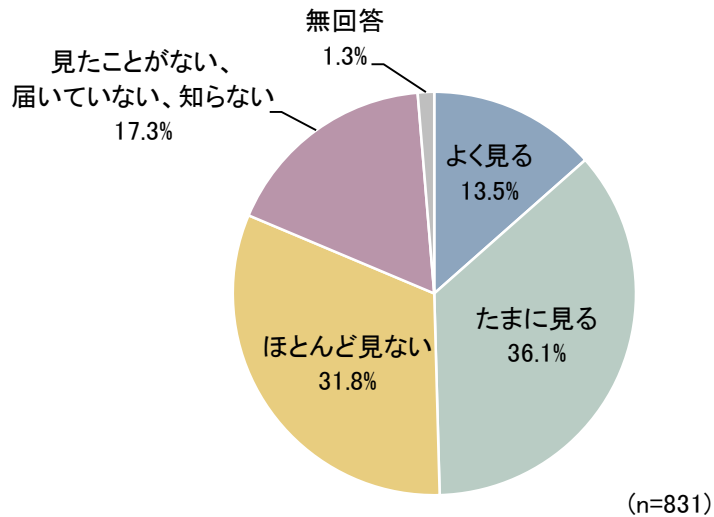
図表 II-86 「広報かどま」を見ている



### ③ 「議会だより」を見ている

「議会だより」を見ているかについては、「たまに見る」の割合が最も高く 36.1%となっている。次いで、「ほとんど見ない (31.8%)」、「見たことがない、届いていない、知らない (17.3%)」となっている。

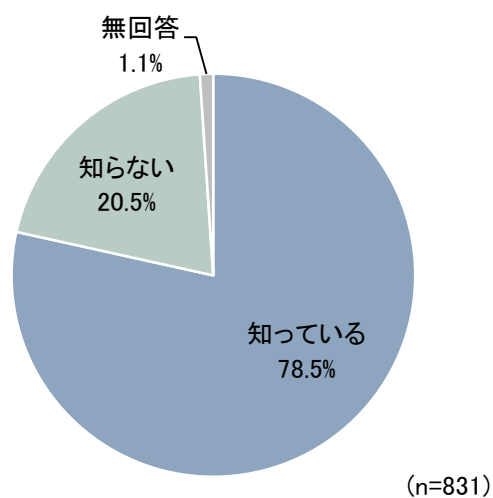
図表 II-87 「議会だより」を見ている



### ④ イメージキャラクター「ガラスケ」を知っている

門真市のイメージキャラクター「ガラスケ」を知っているかについては、「知っている」の割合が高く 78.5%、「知らない」が 20.5%となっている。

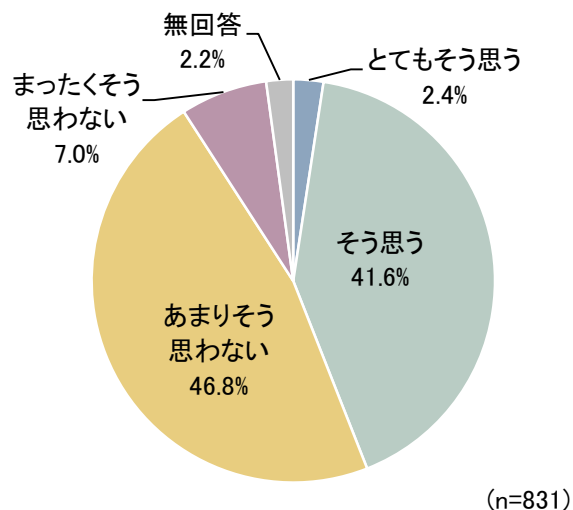
図表 II-88 イメージキャラクター「ガラスケ」を知っている



### ⑤ 行政情報はわかりやすく提供されている

門真市の行政情報はわかりやすく提供されていると思うかについては、「あまりそう思わない」の割合が最も高く 46.8%となっている。次いで、「そう思う (41.6%)」、「まったくそう思わない (7.0%)」となっている。

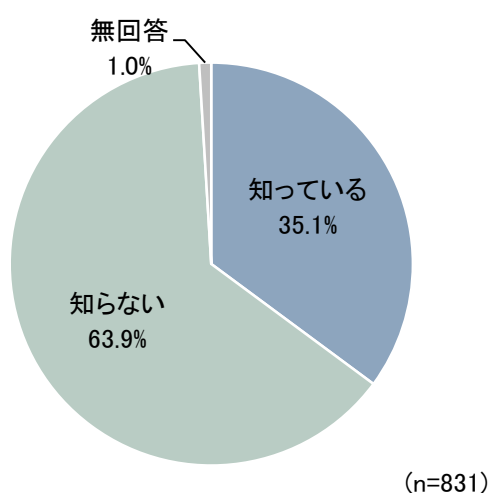
図表 II-89 行政情報はわかりやすく提供されている



### ⑥ 各種市民相談窓口の存在

市役所や「くらしの相談窓口 (そよら古川橋駅前3階)」に各種市民相談の窓口があることについては、「知らない」の割合が高く 63.9%、「知っている」が 35.1%となっている。

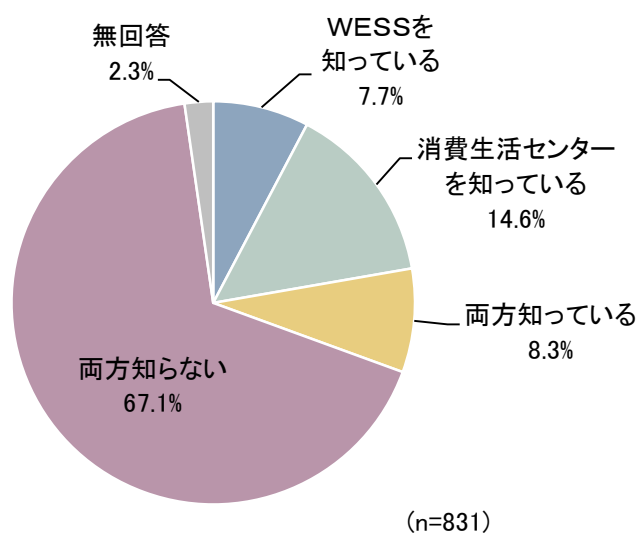
図表 II-90 各種市民相談窓口の存在



## ⑦ 女性のための相談窓口や消費生活センターの設置

「くらしの相談窓口」には、女性のための相談窓口（女性サポートステーション WESS）や消費生活センターが設置されていることを知っているかについては、「両方知らない」の割合が最も高く 67.1%となっている。次いで、「消費生活センターを知っている（14.6%）」、「両方知っている（8.3%）」となっている。

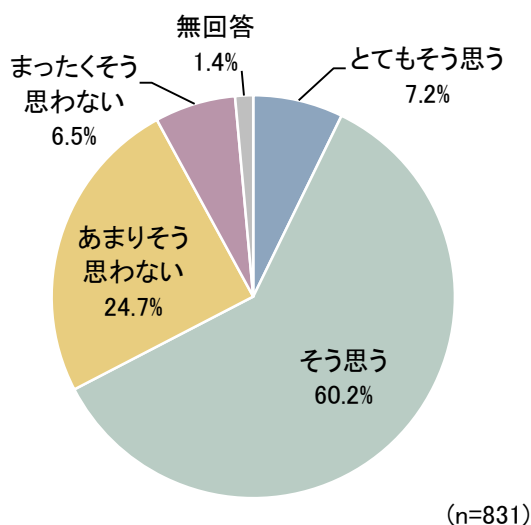
図表 II-91 女性のための相談窓口や消費生活センターの設置



## ⑧ 門真市役所職員の対応・行動

門真市役所職員の（窓口等）対応・行動について「良い」と思うかについては、「そう思う」の割合が最も高く 60.2%となっている。次いで、「あまりそう思わない（24.7%）」、「とてもそう思う（7.2%）」となっている。

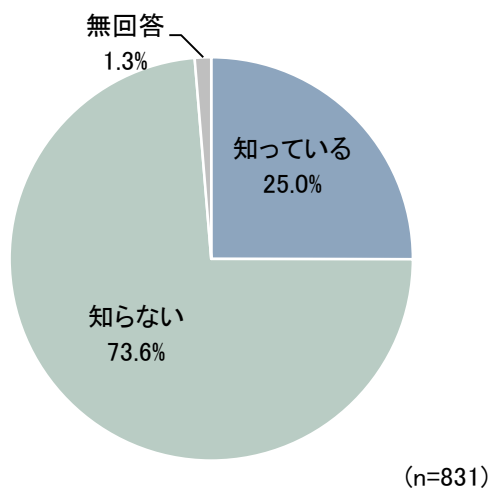
図表 II-92 門真市役所職員の対応・行動



### ⑨ 「協働」という言葉の認知度

「協働」という言葉を知っているかについては、「知らない」の割合が高く 73.6%、「知っている」が 25.0%となっている。

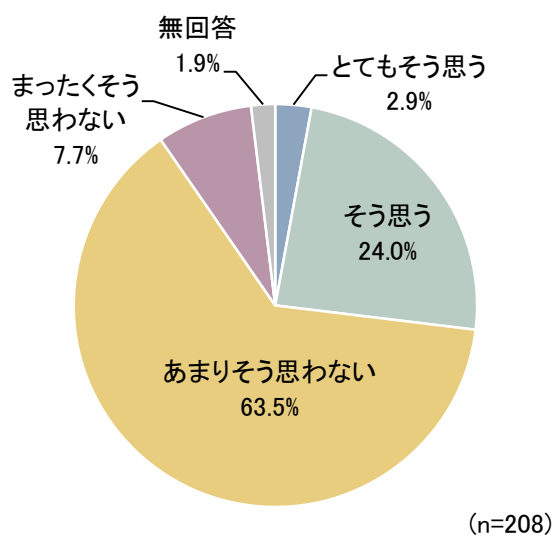
図表 II-93 「協働」という言葉の認知度



### ⑩ 市の取り組みについて「協働」が進んでいる

「協働」という言葉を「知っている」と回答した方の、市の取り組みについて「協働」が進んでいる実感があるかについては、「あまりそう思わない」の割合が最も高く 63.5%となっている。次いで、「そう思う (24.0%)」、「まったくそう思わない (7.7%)」となっている。

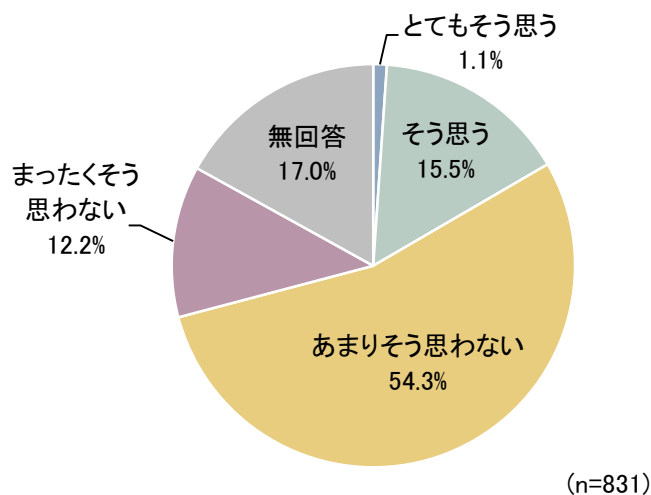
図表 II-94 市の取り組みについて「協働」が進んでいる



### ⑪ 民間事業者との連携が進んでいる

市の取り組みについて、民間事業者との連携（公民連携）が進んでいる実感があるかについては、「あまりそう思わない」の割合が最も高く 54.3%となっている。次いで、「そう思う（15.5%）」、「まったくそう思わない（12.2%）」となっている。

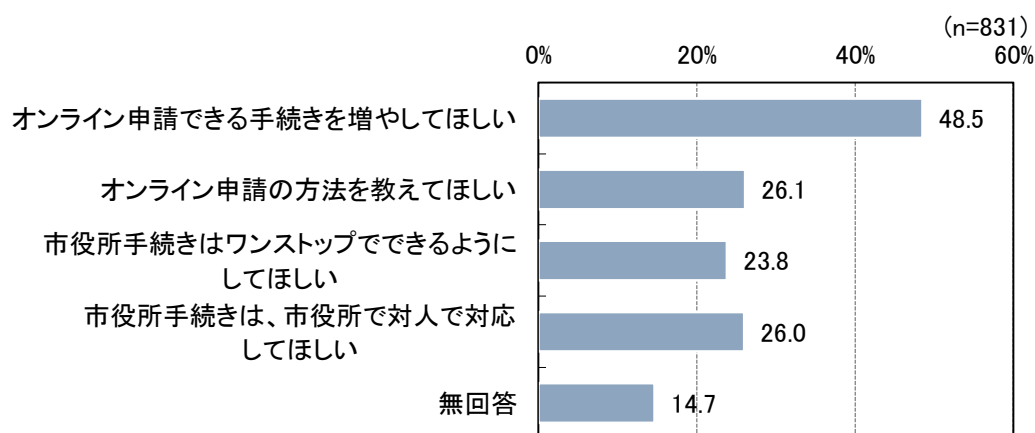
図表 II-95 民間事業者との連携が進んでいる



### ⑫ 市役所手続きのデジタル化についてあてはまるもの

これまで窓口や郵送で行っていた市役所の一部手続きのデジタル化（オンライン申請）についてあてはまるものは、「オンライン申請できる手続きを増やしてほしい」の割合が最も高く 48.5%となっている。次いで、「オンライン申請の方法を教えてほしい（26.1%）」、「市役所手続きは、市役所で対人に対応してほしい（26.0%）」となっている。

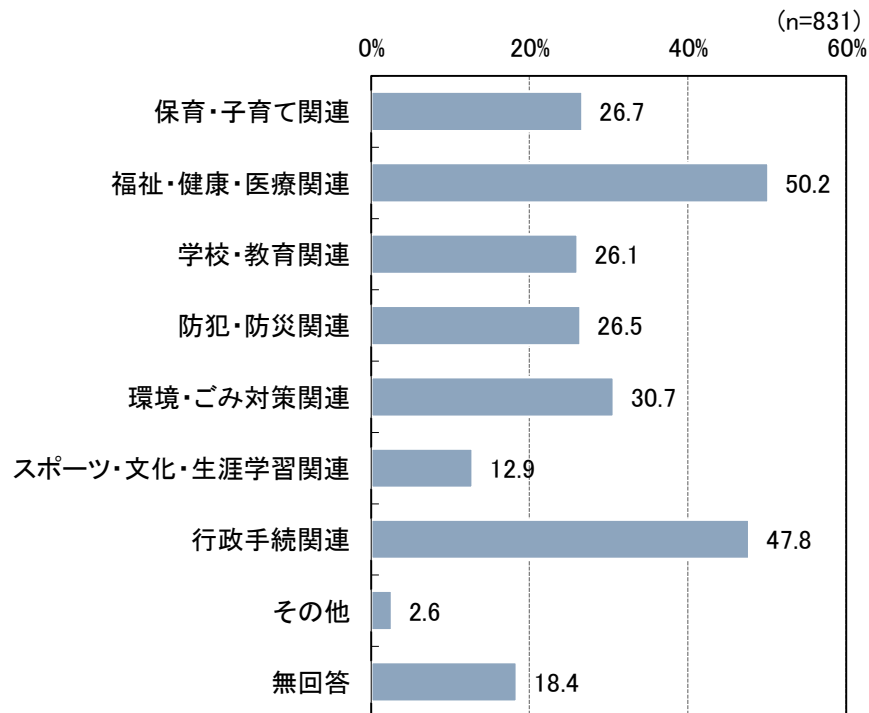
図表 II-96 市役所手続きのデジタル化についてあてはまるもの



### ⑬ デジタル化が進むと暮らしやすくなると思う分野

どの分野のデジタル化が進むと暮らしやすくなると思うかについては、「福祉・健康・医療関連」の割合が最も高く 50.2%となっている。次いで、「行政手続関連 (47.8%)」、「環境・ごみ対策関連 (30.7%)」となっている。

図表 II-97 デジタル化が進むと暮らしやすくなると思う分野

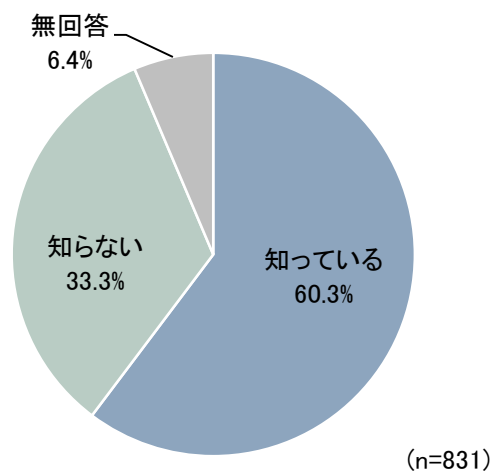


## (2) 門真ふるさと大使について

### ① 門真市ふるさと大使（門真の星大使）

音楽家の広瀬香美さんが門真市ふるさと大使（門真の星大使）に就任されたことについては、「知っている」の割合が高く 60.3%、「知らない」が 33.3%となっている。

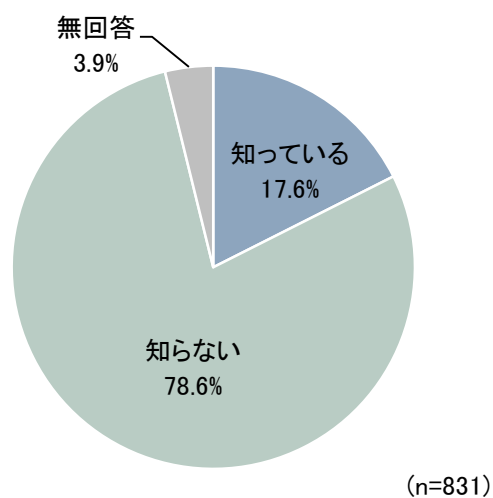
図表 II-98 門真市ふるさと大使（門真の星大使）



### ② 門真市ふるさと大使（門真情熱大使）

関西フィルハーモニー管弦楽団の首席指揮者である藤岡幸夫さんが門真市ふるさと大使（門真情熱大使）に就任されたことについては、「知らない」の割合が高く 78.6%、「知っている」が 17.6%となっている。

図表 II-99 門真市ふるさと大使（門真情熱大使）

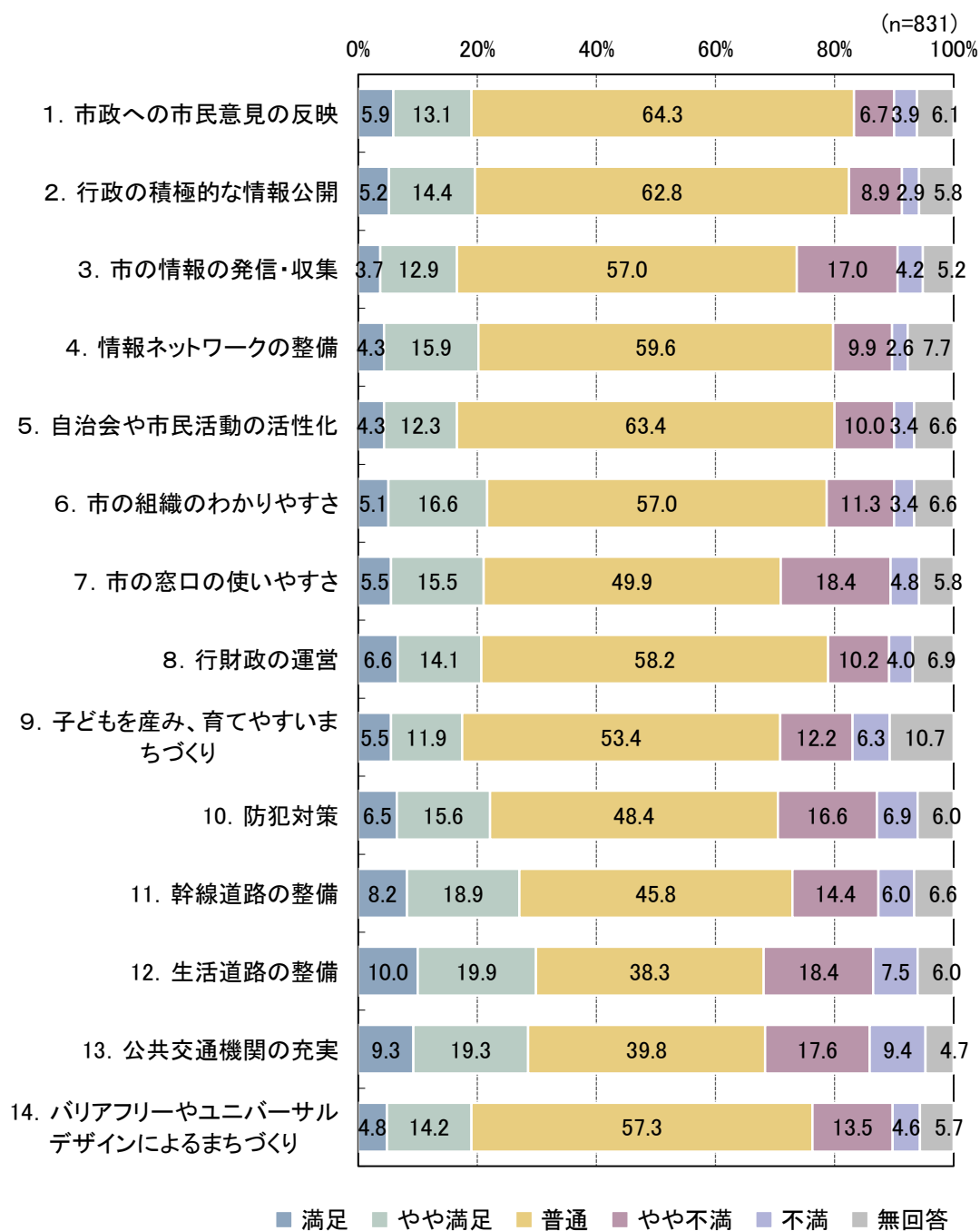


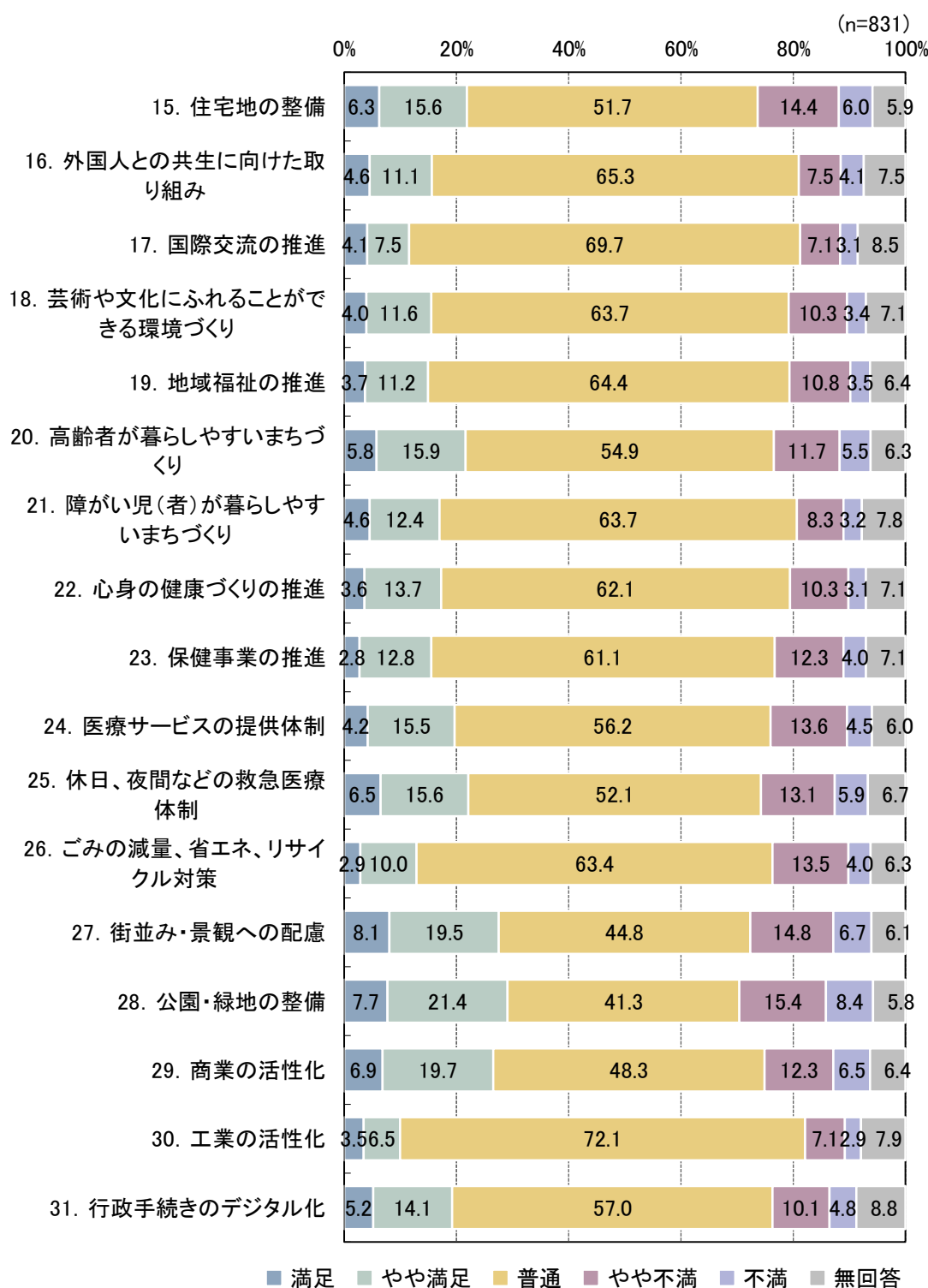
## (3) 門真市のさまざまな取組の満足度や重要度などについて

## ① 施策の満足度

満足度（「満足」と「やや満足」の合計）については、「12. 生活道路の整備」の割合が最も高く 29.8%となっている。次いで、「28. 公園・緑地の整備（29.1%）」、「13. 公共交通機関の充実（28.5%）」となっている。

図表 II-100 施策の満足度

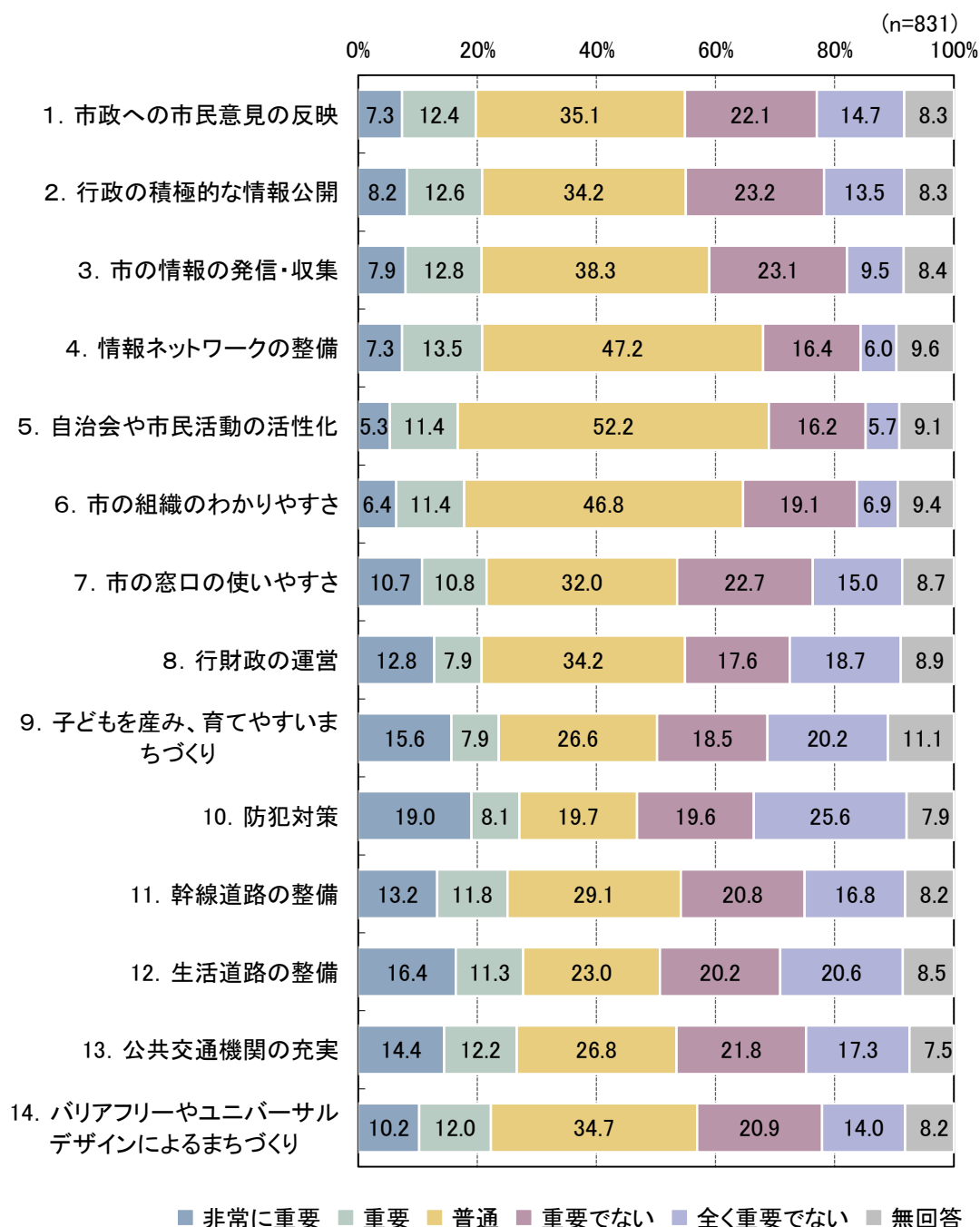


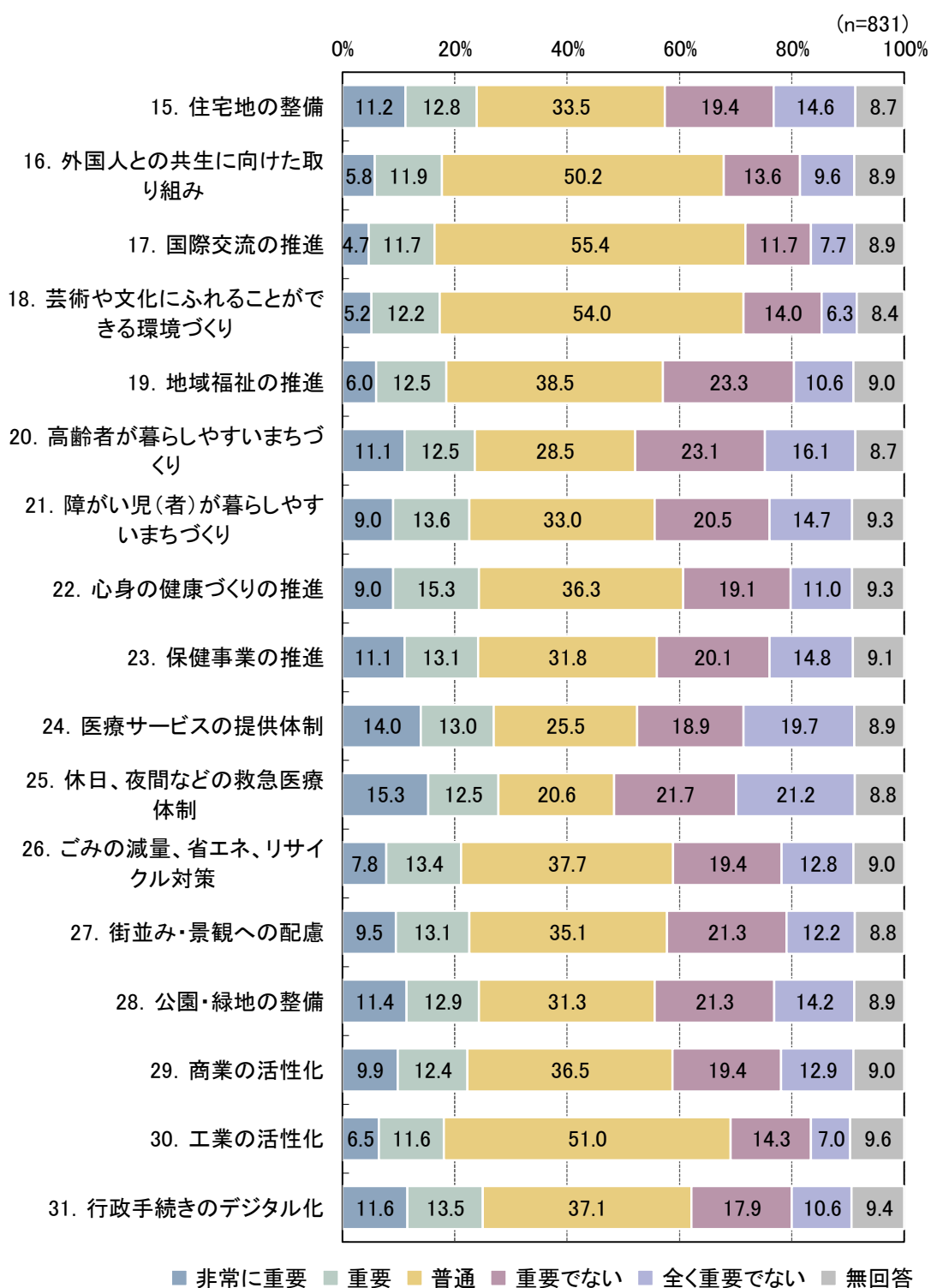


## ② 施策の重要度

重要度（「非常に重要」と「重要」の合計）については、「25. 休日、夜間などの救急医療体制」の割合が最も高く 27.8%となっている。次いで、「12. 生活道路の整備（27.7%）」、「10. 防犯対策（27.1%）」となっている。

図表 II-101 施策の重要度





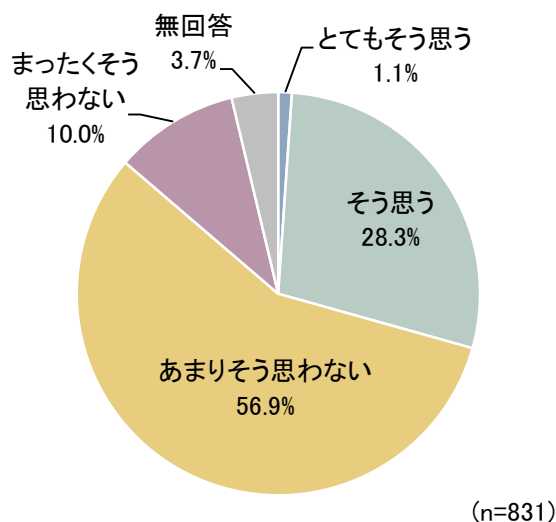
## 6. 最後に

### (1) 門真市の「まちのイメージ」について

#### ① 人情味あふれる笑いのたえないまちである

門真市が「人情味あふれる笑いのたえないまち」だと思うかについては、「あまりそう思わない」の割合が最も高く 56.9%となっている。次いで、「そう思う (28.3%)」、「まったくそう思わない (10.0%)」となっている。

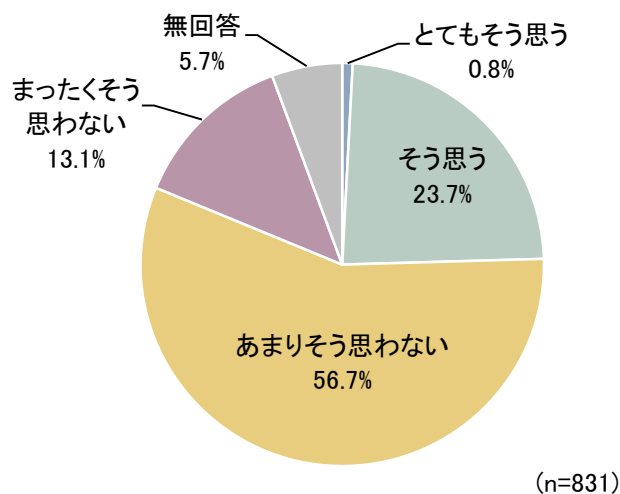
図表 II-102 人情味あふれる笑いのたえないまちである



#### ② 出産・子育てがしやすく子どもがたくましく育つまちである

門真市が「出産・子育てがしやすく子どもがたくましく育つまち」だと思うかについては、「あまりそう思わない」の割合が最も高く 56.7%となっている。次いで、「そう思う (23.7%)」、「まったくそう思わない (13.1%)」となっている。

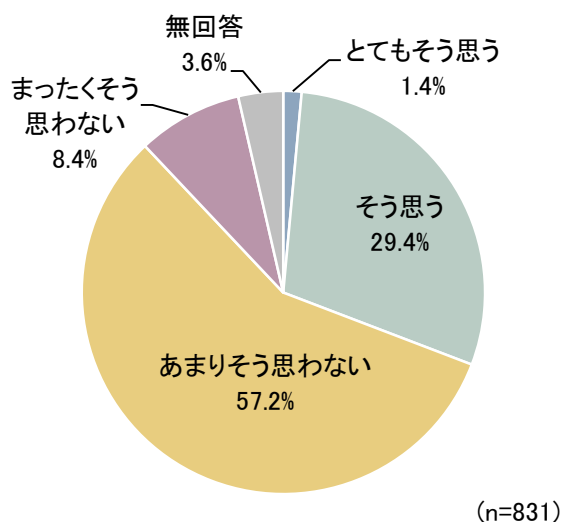
図表 II-103 出産・子育てがしやすく子どもがたくましく育つまちである



### ③ 地域の中で生き活きと、健康で幸せに暮らせるまちである

門真市が「地域の中で生き活きと、健康で幸せに暮らせるまち」だと思うかについては、「あまりそう思わない」の割合が最も高く 57.2%となっている。次いで、「そう思う (29.4%)」、「まったくそう思わない (8.4%)」となっている。

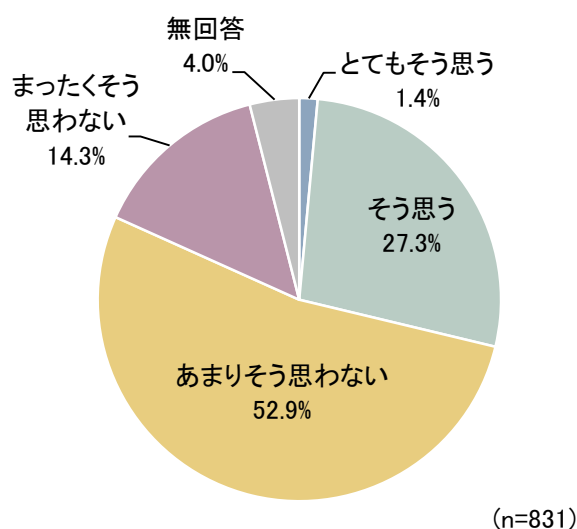
図表 II-104 地域の中で生き活きと、健康で幸せに暮らせるまちである



### ④ 安全・安心で快適な住まいと環境のあるまちである

門真市が「安全・安心で快適な住まいと環境のあるまち」だと思うかについては、「あまりそう思わない」の割合が最も高く 52.9%となっている。次いで、「そう思う (27.3%)」、「まったくそう思わない (14.3%)」となっている。

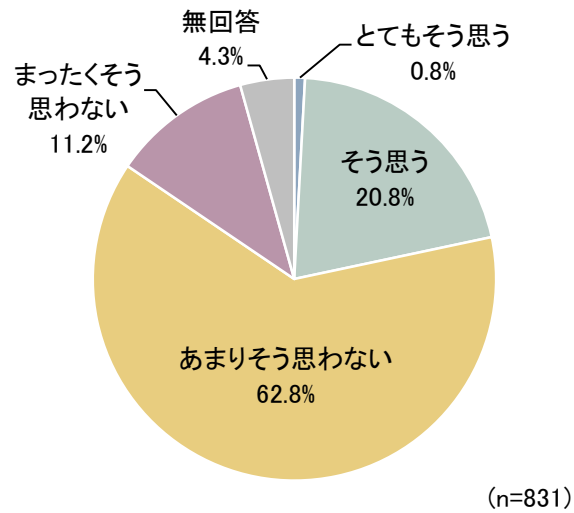
図表 II-105 安全・安心で快適な住まいと環境のあるまちである



**⑤ 誰もが活躍できる賑わいと活気のあるまちである**

門真市が「誰もが活躍できる賑わいと活気のあるまち」だと思うかについては、「あまりそう思わない」の割合が最も高く 62.8%となっている。次いで、「そう思う（20.8%）」、「まったくそう思わない（11.2%）」となっている。

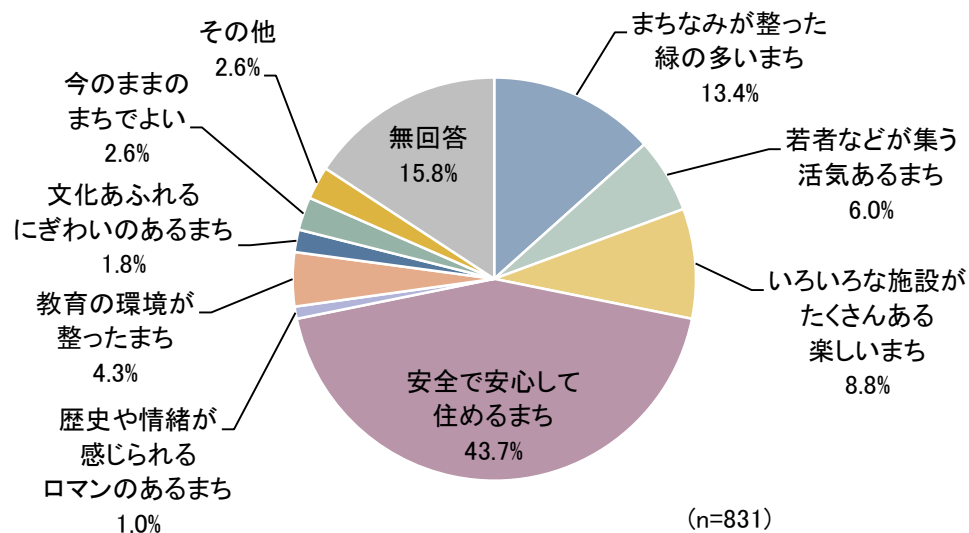
図表 II-106 誰もが活躍できる賑わいと活気のあるまちである



## ⑥ 門真市がどのようなイメージのまちになることを望むか

今後、門真市がどのようなイメージのまちになることを望むかについては、「安全で安心して住めるまち」の割合が最も高く 43.7%となっている。次いで、「まちなみが整った緑の多いまち（13.4%）」、「いろいろな施設がたくさんある楽しいまち（8.8%）」となっている。

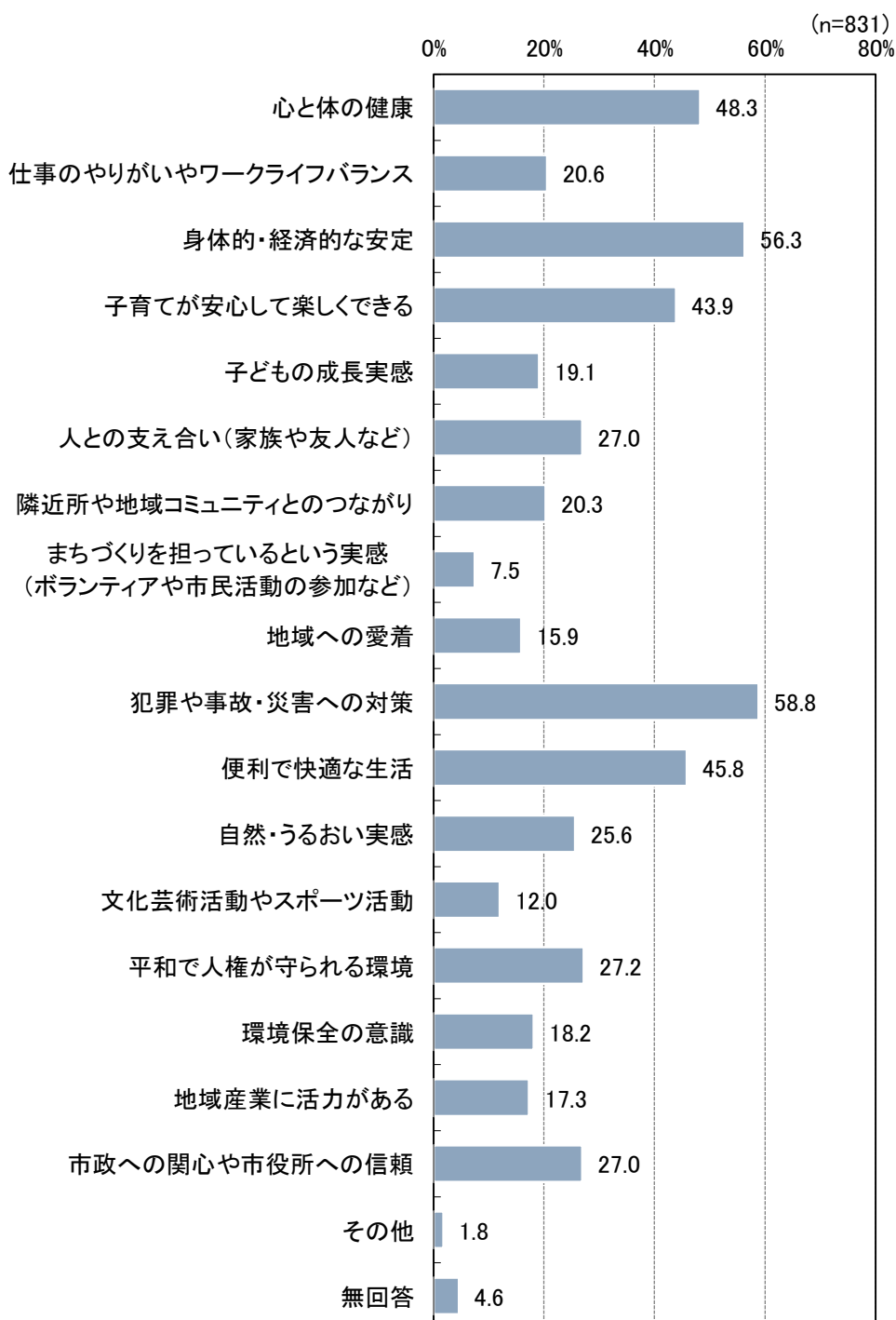
図表 II-107 門真市がどのようなイメージのまちになることを望むか



## (2) 市民の幸福感の向上のために取り組む必要があると思う事

今後、門真市が市民の幸福感の向上のために取り組む必要があると思う事については、「犯罪や事故・災害への対策」の割合が最も高く 58.8%となっている。次いで、「身体的・経済的な安定 (56.3%)」、「心と体の健康 (48.3%)」となっている。

図表 II-108 幸福感の向上のために取り組む必要があると思う事



門真市のまちづくりについてのご意見等

### ① まちづくりについての意見

主な意見としては以下のようなものがあがっている。

図表 II-109 まちづくりについての意見（自由記述）

| 主な意見                                                                                                                                                                                                                 |  |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| <b>1. 子育て分野</b>                                                                                                                                                                                                      |  |
| 門真市で生まれ育って、生活しやすいと思っていましたが、子ども生んで育ててみると、キレイな公園が少なかったり、室内のあそび場がなかったり、土日に門真市でワンオペで過ごすには難しいです。守口市にはたくさんあるのと思ってしまいます。3歳までの保育料も高く、無償化がいいと思います。自分が良くても、他の人には良いとは言いたくても言えない町です。でも、大好きなので住み続けます。子どものために良くなりますように。（女性・25～29歳） |  |
| 高齢者のみ手厚い支援があり、他市に比べて子育てがしにくいと感じていました。これから納税してくれる子供達や若者が住みやすい市を目指して欲しいと思います。（女性・45～49歳）                                                                                                                               |  |
| 子育て環境が大事だと思われます。他市町村から門真に住みたいと言う人はいません。子育ての為に門真を転出する方々がいます。小学校、中学校の統合等、近隣の市とは比べ様もないと感じます。私は初老の身ですが子育て環境の整った町づくりを願っています。門真に移り住んで45年、特に変わり映えのしない町です。（女性・65～69歳）                                                        |  |
| <b>2. 教育分野</b>                                                                                                                                                                                                       |  |
| 小学校、中学校の教育レベルを上げてほしい。みんなよそに流出してしまいます。（女性・45～49歳）                                                                                                                                                                     |  |
| 今一番心痛めているのは、いじめ問題です。いじめられている子供の気持ちを思うと心が張り裂ける思いです。教育委員会もっと真剣に取り組んで欲しいです。自殺してからでは遅いのです。切に願います。（女性・80歳以上）                                                                                                              |  |
| 小中学校のトイレが外に臭いが漏れる程の汚さ。壁などに染み付いています。これにより学校でトイレを使いたくない女子達の家まで我慢する子が多発。膀胱炎も多発。公約で掲げていた方もいらっしゃいました。子供達が授業に集中できるように生活に必須のトイレ問題を早急に改善すべき！！遅くとも夏休みにトイレ一斉改修工事は無理でしょうか？（女性・45～49歳）                                           |  |
| <b>3. 健康管理分野</b>                                                                                                                                                                                                     |  |
| 健康促進のための運動への取り組みをしてほしい。つえをついて歩いている人がすごく多い。50才代以上は定期的な運動が必要。筋力をおとろえさせない取り組み。医療費をおさえることにもつながります。健康でなければ幸せではない。朝のラジオ体操に参加していますが、とても重要です。ラジオ体操に門真市として取り組んでみたらいいと思います。（男性・65～69歳）                                         |  |
| 人間ドックの費用の助成は大変嬉しいです。带状疱疹のワクチン（シングリックス）は1回2万円ぐらいで計2回の接種です。夫婦で受け8万円の出費となりました。補助のある区市町村もありますので是非門真市でも検討いただきたいです。（女性・55～59歳）                                                                                             |  |

| 主な意見(続き)   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 4. 福祉分野    | <p>子育てだけでなく婚活など出会いの場を増やして既婚者を増やし出生率を上げる事が先決だと思います。市が安い婚活や見合いが出来る様にしてほしい。給付金等は子供がいる家だけで不公平すぎる。生活保護者に甘すぎる、生活保護者に現金を渡さずに上限金額を決めたカードで支払いにすべきだと思います。現金を支給すると何に使ったかわからない、ギャンブルに使っている人もいます。生活保護者は身体的問題がなく仕事出来る人は職業訓練等をして民間企業に就職しやすい様、環境を作るべきだと思う。職業訓練と民間企業と市政の連携を強化して就職をうながして生活保護者を減らすべきだ！！(男性・50～54歳)</p> <p>私は聴覚障害者ですが、どのような手助けがあるか、補聴器の助成のある・なし、聞こえない度合が進んでますが障害の級を上げるにはどうすればよいか、聴覚障害を診て下さる耳医者等、情報が全くわかりません。市のWeb(ネット)上で知ることができるよう望みます。電話問い合わせできないので。(女性・60～64歳)</p> |
| 5. まちづくり分野 | <p>大型商業施設や公共施設の開発がとても進んでいます、すぐ近くの街並みは古い、暗い、汚いなど差が激しいと思います。市外の人たちからすると、来訪することはあっても住みたいと思う街ではないと思います。目立つこと(大型開発)ばかりではなく、寝屋川市のようにまずは地道な子育て環境の拡充が急務ではないでしょうか。(女性・50～54歳)</p> <p>高齢者の外出がしやすいように公共交通機関を充実すべき。誰も乗ってなくても、30分毎にバスが来る状態が理想。市内のすみずみまで、交通網がほしい。マイクロバスを乗りやすく改造して使ったらどうか。誰もが安く利用できれば、町は活性化できると思う。ガラスケのバスに乗ってみたかった。(女性・70～74歳)</p>                                                                                                                              |
| 6. 環境分野    | <p>区画整備された環境のよい住宅地というものがあまり見当たらない(商業地と混在しているように思う)。幹線道路は充実しているものの、空気が悪い。中の道が狭い。モノレール開通に伴い、門真南駅付近の発展、にぎわいを期待したい。門真南駅付近の駐車場、駐輪場の整備の必要性。(女性・55～59歳)</p> <p>道路(道)・公園などゴミがいつも沢山落ちていて、本当に汚い町にがっかりしている。外国人は日本は道にゴミも落ちてなく綺麗な町だという感想を持っているとの事ですが、門真市の町に来た外国人はどう思うのか…市民レベルを上げて、綺麗な町になるようにしてほしい。(女性・65～69歳)</p>                                                                                                                                                             |
| 7. 上下水道分野  | <p>物価高で生活が苦しい。寝屋川のように水道料金を数ヶ月無償にするなど、なんらかの助けが必要。(女性・50～54歳)</p> <p>昔の用水路が下水として利用されているが、不衛生なので下水管設備の整備を徹底してほしい(女性・70～74歳)</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |

| 主な意見(続き)     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|--------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 8. 地域振興分野    | <p>石原町はお年寄が多く子どもにも優しい地域の人たちもとてもステキです。子どもの為の支援もとても大切ですがお年寄りも過ごしやすくなればいいと思います。子ども食堂以上の子どもの居場所(逃げ場所)があればと思います。人情が良いかどまだからこそ、よくなってほしいです。(女性・25～29歳)</p> <p>急激な外国人住居者の増加や高齢者の多さが目立つ市になってきたと思います。そして、その事によるトラブルが今後もさらに増えるのではないかと、そうなると市の対応も追いつかなくて大変なのではと思っています。さらなる財政負担にもなり、働き盛りの年代が離れてしまうともっています。(女性・35～39歳)</p>                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 9. 産業振興分野    | <p>最近の門真市は、市内にららぽーとなどの大型商業施設ができて、他地域から人が入ってくるようになり、活性化しているように思えるが、それ以外の地域を見ると、決して活性化しているとは言えないと思う。空家や空地が増えて、商店の数も減り、老人ばかりで街全体が疲弊していると感じる。市の産業も衰退していると思うし、明るいイメージがない。(男性・50～54歳)</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 10. 地域教育振興分野 | <p>関西フィルハーモニー管弦楽団が門真に拠点を置くと聞いた時は、とても嬉しかったが、実際身近に感じられる様な機会はほとんどなくて残念。もっと子供達にも音楽(クラシック)にふれる機会があればと思う。また、一方で中学校の吹奏楽部が廃部になったと聞いて非常に残念。色々な楽器にふれられる機会をあたえてほしい。(女性・35～39歳)</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 11. 危機管理分野   | <p>細く狭い路地が多く、火災や地震の時など大変なことになると思う。古い商店は道路に大幅にはみ出した状態で看板や物を置いていて通行のじゃまでとても怖い。まちの整備、とても大切なことと思います。(女性・35～39歳)</p> <p>ゲリラ豪雨などの環境変化があり南海トラフ地震も迫っていると言われています。地盤が緩く土地の低い門真市としての災害対策の充実をよろしくお願いします。(女性・60～64歳)</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 12. 行政管理分野   | <p>公共施設の再編の前にやるがあると思います。財政における生活保護費が多すぎます。適正な運用が行なわれているとは思えません。まずそこから手をつけて、不正受給をきちんと取りしまるべきではないでしょうか。また基準も甘いと思います。本当に適正に認定や調査が行なわれているのか疑問です。(男性・45～49歳)</p> <p>SNSももっと積極的に運営しませんか？Twitter・インスタを少し見ました。せっかくガラスケがいるのでTikTokも運営してみませんか。ガラスケ専用のアカウントでガラスケから見た門真市や地域のイベントなどを発信してみるのもいかがですか？(女性・25～29歳)</p> <p>他の市に比べて、まっとうに働き、税を納めている人が少ないと思っております。そのような方達の意見よりも子育てをし、未来ある生活をしている人達の意見を重く聞いて頂けると大変うれしいです。(市に不満があっても、正社員として働いている労働者は中々その不満や要望を市に伝える事が出来ません。元気なのに労働をしていない人の方がやっぱりどうしても声が大きくなると思います。ですので今後も本件のようなアンケートを送付頂けましたら前向きに参加しますので、これからもよろしくお願い致します。)(男性・30～34歳)</p> |